



RX-0

UNICORN GUNDAM

ユニコーンガンダム

[デストロイモード]

RX

THE OFFICIAL
GUNDAM
PERFECT FILE

シリーズガイド

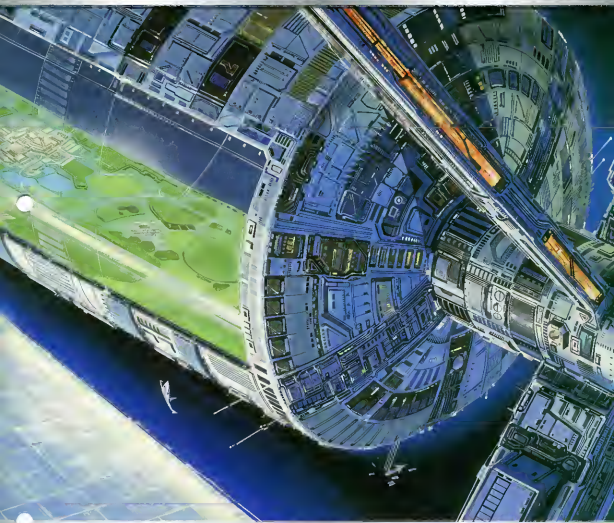


Illustration by MITSUKI NAKAMURA

Series Guide

MS・キャラクター・ヒストリー ―― 全ガンダムシリーズの完全記録

THE OFFICIAL

週刊 ガンダム パーフェクト・ファイル

GUNDAM

PERFECT FILE

創刊号特別定価

290円
(税込)

2011/10/4,11合併号

1

ILLUSTRATION

ユニコーンガンダム/
ガンダムエクシア/
プロトタイプガンダム/
高機動型ザクRタイプ/
ネェル・アーガンマ/Oガンダム

PRODUCTION

バーナージ・リンクス/オードリー・バーン/
シャア・アズナブル/アスラン・ザラ/
刹那・F・セイエイ

WORLD BUILD

フェイスシフト(PS)装甲/サイト7遠透観

U.C. TIMELINE

GUNDAM TOPICS

ラブラスの悲劇 ガンダム立像



フェイスシフト(PS)装甲



アスラン・ザラ

創刊号特別プレゼント 特製リングバインダーつき

DeAGOSTINI

インターネットで
ガンダムグッズを
deagostini.jp

THE OFFICIAL

週刊 ガンダム パーフェクト・ファイル

GUNDAM

PERFECT FILE

1

2011/10/4, 11合併号

WORLDWIDE FILE

ユニコーンガンダム/
ガンダムエクシア/
プロトタイプガンダム/
高機動型ザクRタイプ/
ネェル・アーガマ/Oガンダム

ORIGINAL FILE

バーナジ・リンクス/オードリー・バーン/
シャア・アズナブル/アスラン・ザラ/
刹那・F・セイエイ

WORLD GUIDE

フェイスシフト(PS)装甲/サイド7遭遇戦

G.E. TIME LINE

GUNDAM TOPICS

ラプラスの悲劇 ガンダム立像



フェイスシフト(PS)装甲



アスラン・ザラ

©企画・サンライズ
©監修・サンライズ・毎日放送



4910205621015
00276

雑誌 20562-10/11 通巻1号
©2017/3/1 2011年10月11日発行

発行所・デアゴスティーニ 定価 290円

本体 276円

MS・キャラクター・ヒストリー ―― 全ガンダムシリーズの完全記録

THE OFFICIAL

直刊 ガンダム パーフェクト・ファイル

GUNDAM

PERFECT FILE

定価 590円

500円以下

2

今号のMS
RX-78-2 GUNDAM



1 DEAGOSTINI 直刊部 deagostini.jp

第2号

定価 590円
(税別)

10月4日(火) 発売

※価格によって発売日が異なる場合があります。



FAZZ



アムロ・レイ

お買い忘れなく安心! 発売日をメールでお知らせします!

ご登録ください

発売日お知らせメール



PC版 <http://deagostini.jp/oshirase/gpf/>

携帯版 <http://deagostini.jp/gpf/> 携帯用QRコード



COMING NEXT ISSUE

《次号予告》

LINE UP

第2号 ラインナップ

MECHANIC FILE

メカニクスファイル

ガンダム

ストライクガンダム

ホワイトベース

ゼク・アイン

FAZZ

アルケーガンダム

PERSONAL PROFILE

パーソナルプロフィール

アムロ・レイ

ブライト・ノア

キラ・ヤマト

ラクス・クライン

WORLD GUIDE

ワールドガイド

地球連邦

モビルスーツ誕生

EXTRA FILE

コスミック・イヤー

「血のバレンタイン」事件とヘリオポリス襲撃

※本誌の内容は変更になる場合があります。ご了承ください。

週刊『ガンダム パーフェクト・ファイル』特製リングバインダーの利用方法



1 週刊『ガンダム パーフェクト・ファイル』を各ページごとに、ていねいに切り離します。



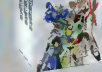
2 特製バインダーには、各頁ごとに色分けされたディバイダーがついています。



3 ディバイダーを使って6つの章に分離し、各ページをディバイダーに合ったディバイダーにします。



4 番号用紙のようにして、全ての章をフリップアップして見えます。



5 美しさを兼ね、ガンダムのことがすべてわかる、ビジュアル大百科になります。

※週刊『ガンダム パーフェクト・ファイル』は各誌プレゼントの応募券です。切り取って専用応募ページに貼り付けて、応募下さい。詳しくは各誌裏面の応募券と併せてご覧下さい。





7-0 UNICORN GUNDAM



機動戦士ガンダムUCB
本編第10話の戦い

機動戦士ガンダムUCB
本編第10話の戦い



機動戦士ガンダムUCB
本編第10話の戦い

GUNDAM EVOLVE



機動戦士ガンダムUCB
本編第10話の戦い

機動戦士ガンダムUCB
本編第10話の戦い

機動戦士ガンダムUCB
本編第10話の戦い

機動戦士ガンダムUCB
本編第10話の戦い

機動戦士ガンダムUCB
本編第10話の戦い

機動戦士ガンダムUCB
本編第10話の戦い

機動戦士ガンダムUCB
本編第10話の戦い



機動戦士ガンダムUCB
本編第10話の戦い

機動戦士ガンダムUCB
本編第10話の戦い

機動戦士ガンダムUCB
本編第10話の戦い

機動戦士ガンダムUCB
本編第10話の戦い

機動戦士ガンダムUCB
本編第10話の戦い

機動戦士ガンダムUCB
本編第10話の戦い

機動戦士ガンダムUCB
本編第10話の戦い



さらなる進化を目指して—— ガンダム パーフェクトファイル ここに始動!!



様々な時代や世界を超えて描かれるガンダムの物語。

そこに登場する白いWMSは、戦いの象徴なのか、それとも希望の象徴となるのか?

想いを叶えるため人々が踏み出した一歩が新たな物語を紡いでゆく。

『機動戦士ガンダム』の放送から30年。

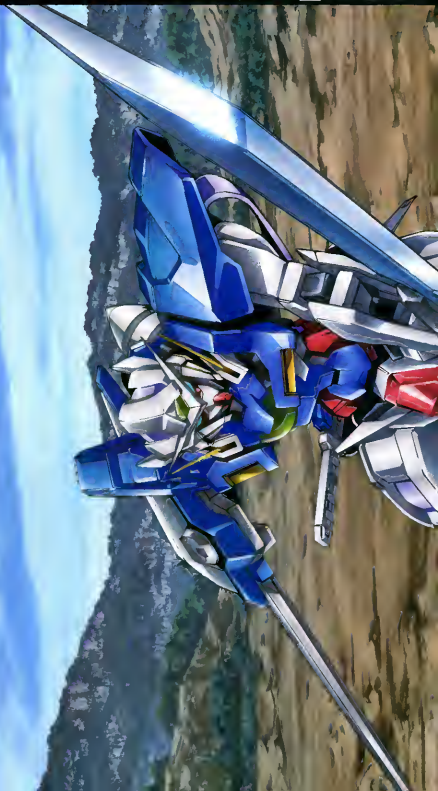
TVシリーズのみならず、プラモデルやゲームなど、様々なメディアで展開する

壮大なスケールのガンダムサーガが、時空を越えて今ここに集結!!



GN-001

GUNDAM EXIA
ガンダムエクシア





週刊『ガンダム パーフェクト・ファイル』

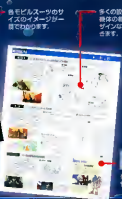
週刊『ガンダム パーフェクト・ファイル』は、ガンダム・シリーズに登場するメカニックやキャラクターをはじめ、世界観や歴史など、その魅力を余すところなく紹介します。新設定・新情報も多数掲載し、これまでにないビジュアルガイドとなります。

MECHANIC FILE メカニックファイル

ガンダム・シリーズ最大の魅力とも言えるメカニックを解説。モビルスーツをはじめ、モビルアーマーや艦艇に至るまで、全てのメカニックを紹介。イラストレーターによる書き下ろしイラストを多数使用すると共に、線画なども用いて細部まで詳細に解説します。



数珠のある機体の
シートを新規に描き、
新たな内装が考案。



各モビルスーツのサイ
ズのイメージビ
ューでわかりま
す。

多くの設定書を用いて、
機体の構造や細部のデ
ザインなどを解説してい
ます。

MORE INFO!

内装に登場した、より詳細な
情報も掲載します。



掲載新たに書き下ろしたイラストを
全ページ大で掲載します。

PERSONAL PROFILE パーソナルプロフィール

各作品に登場するキャラクターにつ
いてのプロフィール・ガイドです。パ
ナジーや刹那といったメインキャラ
クターから、サブキャラクターまで
様々な角度から分析、解説します。

CHARACTER

感情や個性、行動様式など、キャラク
ターの人となりを紹介しています。

RELATIONS

キャラクターを結びつける人間関係を
ツリー形式で紹介しています。



キャラクターの年
齢や身長といった
数値データを紹介
します。また、所
属する組織のアイコ
ンも掲載。

組織に属するセリフで
つながりがあります。



MAIN MS

掲載したMSを紹介

TIMELINE 年表

宇宙世紀や未来世紀など、ガンダム・シリーズの歴史上に起こった
事件や戦いを時系列順に解説。作品別に構成しているため、各時
代の詳細な歴史の流れが一目でわかります。



年表上のトピックス
をより詳細に解説し
ています。



ページを縦横する形式で歴史を再
現。各年代内にストーリーの流れ
を辿ることができます。

は、6つの章で構成されています。

『機動戦士ガンダム』から『機動戦士ガンダムAGE』までの映像作品に加え、『モビルスーツバリエーション(MSV)』や『機動戦士ガンダム外伝』といった模型やゲームなどで展開した作品も取り扱います。

WORLD GUIDE ワールドガイド

ワールドガイドは、『MS運用理論』『宇宙世紀ガイド』『歴史フォーカス』という3つのテーマで構成されています。モビルスーツの開発史や世界観、歴史をていねいに掘りながら、より深くガンダム・シリーズが理解できます。

MS JOURNAL MS運用理論

モビルスーツの開発史や運用法、それを用いた戦術や戦術などをジャンル別に解説。多角的な分析によって、これまでにないモビルスーツの設定資料が完成します。

MSの構造や駆動の仕組みなど、図解を駆使して詳細に解説。



MSの運用や戦術に関する図解とイラストを掲載。

SCIENCE Key Word

紹介する事項について、より科学的に分析し、紹介します。

U.C.GUIDE 宇宙世紀ガイド

各時代における政治や思想、生活環境から、兵士のコスチュームなど、ガンダム・ワールドの根幹を成す世界観を完全網羅。



宇宙世紀や各コロニーの位置、年代の配膳、機動隊など世界観の要素を駆使して紹介します。

HISTORY FOCUS 歴史フォーカス

ガンダム・シリーズの歴史の中でも、特に重要な事件などを取り上げて紹介。事件を詳細に分析することで、因果関係や後世への影響なども検証します。

ワールドガイドの記事はガンダムの世界に生きた人々のレポートという形式を取っています。



歴史に絡む事件や出来事、要素を丁寧に掘り下ろしたイラストで紹介。

GLOSSARY ガンダム用語集

映像化された作品ごとの全用語を網羅！メカニックやキャラクターだけではなく、事件や思想といったガンダムを理解する上で必須の用語も解説します。

メカニックやキャラクター、事件や思想など、作品ごとに異なる用語を網羅的に解説します。



解説する事項の専門用語も併せて記載します。

GUNDAM TOPICS ガンダムトピックス

ガンダムに関連するイベントやグッズ、スタッフなどのインタビューを掲載。作品世界とは別の視点でガンダム・ワールドを解説します。

イベントの開催や商品など、最新情報だけでなく、その背景も紹介しています。



特製バインダーを用いたファイリングシステムで

ディバイダーごとのファイル、シートとファイリング方法

週刊「ガンダム パーフェクト・ファイル」は、各ガンダム・シリーズを年代で分け、作品のグループごとにディバイダーを用いて分類します。さらに、作品ごとにファイルとシートナンバーでファイリングしていきます。



STEP 1 ディバイダーで分類

本誌は、ガンダム・シリーズを年代ごとにディバイダーで分類してファイリングします。

ディバイダー-01

宇宙世紀1

機動戦士ガンダム、
機動戦士ガンダム 第08MS小隊、
機動戦士ガンダム MS IGLOO 1年戦争秘録、
機動戦士ガンダム MS IGLOO 黙示録0079、
機動戦士ガンダム MS IGLOO2 重力戦線、
GUNDAM CRISIS、GUNDAM THE RIDE、
機動戦士ガンダム0080 ポケットの中の戦争



ディバイダー-04

宇宙世紀 アFTER・コロニー / AFTER・ウォー 正樹

機動武闘伝Gガンダム、
新機動戦記ガンダムW、
新機動戦記ガンダムW
Endless Waltz、
機動新世紀ガンダムX、
Vガンダム



ディバイダー-02

宇宙世紀2

機動戦士ガンダム0083
スターダストメモリー、
機動戦士Zガンダム、
ガンダム新体験-0087-
GREEN OVERS、
機動戦士ガンダムZZ



ディバイダー-05

コスミック・イラ 西暦 / Advanced Generation

機動戦士ガンダムSEED、
機動戦士ガンダムSEED DESTINY、
機動戦士ガンダムSEED C.E.73
STARGAZER、
機動戦士ガンダムOO、
機動戦士ガンダムAGE



ディバイダー-03

宇宙世紀3

機動戦士ガンダム 逆襲のシャア、
機動戦士ガンダムUC、
機動戦士ガンダムF91、
機動戦士Vガンダム



ディバイダー-06

その他

モビルスーツ(リレーション (MSV)、
ガンダム・センチネル、
アドバンス・オブ・ゼータ、
機動戦士ガンダムSEED ASTRAY、
Ring of Gundam など



週刊『ガンダム パーフェクト・ファイル』が完成!!

STEP2 作品ごとにファイル、シートで分類

作品ごとに、ファイルナンバー、シートナンバーの順で並べていきます。

ファイルは、メカニックファイルやパーソナルプロフィールなどに分かれています。ファイルナンバーごとに分けたのち、シートナンバー順に並べます。各ファイルには多数のシートが含まれています。



1 シリーズアイコンに沿って、時系列順に並べていきます。作品の正式名称も併せて掲載します。

2 ファイルナンバーごとに章分けされています。ファイルナンバーは以下を参照ください。



3 シートナンバー順に並べます。

2 ファイルナンバー一覧

01 メカニックファイル

02 パーソナルプロフィール

03 ワールドガイド

04 年表

05 用語集

06 ガンダムトビックス

※将来的に作品が増えた場合は上記ディバイダーが増える可能性もあります。また、「GUNDAM EVOLVE」については関連作品の歴後に追加します。

シリーズアイコン一覧

本誌では、映像化された28作品のガンダム・シリーズを中心に取り扱います。OVAや映画など、異なる形態でリリースされた作品も各シリーズにまとめ、ひとつのシリーズとしてアイコン化しています。また、書籍やゲーム、プラモデルなど、映像化されなかった作品を **REL** としてまとめて取り扱います (TV: テレビシリーズ、OVA: オリジナル・ビデオ・アニメーション、MOVIE: 映画、EVENT: イベント映像)。

■宇宙世紀を舞台にしたシリーズ

- | | |
|--|---|
| 01 機動戦士ガンダム (TV・MOVIE) | 11 機動戦士Zガンダム (TV・MOVIE) |
| 02 機動戦士ガンダム 第08MS小队 (OVA・MOVIE) | 12 ガダム新機軸-0087- GREEN DIVERS (EVENT) |
| 03 機動戦士ガンダム MS IGLOO 1年戦争秘録、第2期IGLOO2 (OVA) | 13 機動戦士ガンダムZZ (TV) |
| 04 機動戦士ガンダム MS IGLOO2 重力戦線 (OVA) | 14 機動戦士ガンダム 逆襲のシャア (MOVIE) |
| 05 GUNDAM CRISIS (EVENT) | 15 機動戦士ガンダムUC (OVA) |
| 06 GUNDAM THE RIDE (EVENT) | 16 機動戦士ガンダムF91 (MOVIE) |
| 07 機動戦士ガンダム0080 ポケットの中の戦争 (OVA) | 17 機動戦士Vガンダム (TV) |
| 08 機動戦士ガンダム0093 スターダストメモリー (OVA・MOVIE) | |

■宇宙世紀とは別の世界を舞台にしたシリーズ

- 09** 機動戦士鋼骨Gガンダム (TV)
- 10** 新機軸機動ガンダムW (TV・OVA・MOVIE)
- 18** 新機軸機動ガンダムW Endless Waltz (OVA・MOVIE)
- 19** 機動新世紀ガンダムX (TV)
- 20** Vガンダム (TV・MOVIE)
- 21** 機動戦士ガンダムSEED (TV)
- 22** 機動戦士ガンダムSEED DESTINY (TV)
- 23** 機動戦士ガンダムSEED C.E.73 STARGAZER (OVA)
- 24** 機動戦士ガンダム00 (TV・MOVIE)
- 25** 機動戦士ガンダムAGE (TV)

■その他の作品

- REL** 非映像化作品
- EV** GUNDAM EVOLVE (OVA)
- RG** Ring of Gundam (EVENT)

近刊予告



No.2

10月4日(火)発売

MECHANIC FILE

ガンダム/ストライクガンダム/ホワイトベース/
ゼク・アイン/FAZZ/アルケーガンダム

PERSONAL PROFILE

アムロ・レイ/ブライト・ノア/
キラ・ヤマト/ラクス・クライン

WORLD GUIDE / NO GUIDE, MS JOURNAL

地球連邦/モビルスーツ誕生

C.E. TIMELINE

「血のバレンタイン事件」とベリオポリス襲撃 (SEED)



No.3

10月11日(火)発売

MECHANIC FILE

クシャトリヤ/ガンダムデュエネス/
スタークジェガン/リック・ドム/レウル・ラ/ガランシェール

PERSONAL PROFILE

マリーナ・ワリス
ロックオン・ストラトス
スベロア・ジンネマン
フェルト・グレイス
ジャマイカン・ダニンガン

WORLD GUIDE / NO GUIDE, HISTORY FOCUS

私設武装組織ワリス・ビーイング/
〈インダストリアル7〉襲撃

GLOSSARY

機動戦士ガンダム01



No.4

10月18日(火)発売

MECHANIC FILE

シャア専用ザク/ティエレンタウツ/ムサイ/
グフ・バリエーション/スローターダガー

PERSONAL PROFILE

シャア・アズナブル/ドレン/
ソーマ・ビーリス/
グエン・サード・ラインフォード

WORLD GUIDE / C.E. GUIDE, HISTORY FOCUS

ジオン公園/ELS出現

C.E. TIMELINE

サイド7、襲撃 (FG)



No.5

10月25日(火)発売

MECHANIC FILE

ガンダム試作1号機フルバーニアン/フルアーマーガンダム/
ジンス/バード・ジム/リオー

PERSONAL PROFILE

コフ・ワラキ
ニナ・バーブルトン
セルゲイ・スミルノフ
サリイ・ボイ
ミーア・キャンベル

WORLD GUIDE / HISTORY FOCUS, MS JOURNAL

グリーンオアシス襲撃/のどろき隊襲撃/
ビーム・ライフル

C.E. TIMELINE

当主との面会 (UC)



No.6

11月1日(火)発売

MECHANIC FILE

イーシスガンダム/ウイングガンダムゼロ/
モビル型ジム/M-1アストレイ/AEUイナクト/アレクサンディア

PERSONAL PROFILE

ヒイロ・ユイ/モルゲンレーテ社の女性たち/アスラン・ザラ

WORLD GUIDE / C.E. GUIDE, MS JOURNAL

スペース・コロニー、第二世代MS

AD TIMELINE

ガンダムによる武力介入の始端 (OO)

GUNDAM TOPICS

バンダイ RG (リアルグレード) シリーズ



FG 機動戦士ガンダム

IV	1979年4月~1980年1月
----	-----------------



ホワイトベースに
乗ったアムロは
ガンダムに乗って
身を投じること
になる。そこでアムロ
はパイロットとして成長
し、ニュータイプへと
変化する。



ホワイトヘースを付け替ったジョー・公園
車の「赤い悪魔」シャア・アズナブルは、
機度なくアムロと死闘を繰り広げる。
ついにやがて人類の革新を担う選
抜が決定することになる。



IGI 2

15

ジョーン公国軍
る戦力をもってそ
MSに対抗すべ
兵士たち。彼ら
場に数々の戦車



U.C.0061 ~ U.C.0078 U.C.0079

08 機動戦士ガンダム
第08MS小隊

1996年1月—1999年7月



第08期MS小报



アサラス計画のテストパイロットとしてと再会したアイナは、彼への想いから離れた兄との禁断で悩む。シロとアイナとの絆に希望を見出そうとするが、巨大な力の前には苦戦を強いられる。

IGL 機動戦士ガンダム MS IGL
1年戦争秘録、黙示録007

2004年7月~2006年6月

ジオン公國軍の技術士官オリヴァー・マイは、一年戦争時を同じくして、新兵器の試験に携わる第803試験隊に配属される。戦争を通じて様々な試作兵器とそれを作った人々に接する中で、マイは兵器を生み出す技術の奥に、人々の情眼を向け、それに命を懸けた人々と想いを共有する。



66 機動武闘伝Gガンダム

1994(2.4)~1995(2.3)



ンダム



国の真実とパイターのプライドを
かけてガンダム同士がぶつかる合戦が、
ガンダムファイト。ドモンはその激戦の
中で、罪を犯して逃亡した兄キョウジ
を探し求める。

キョウジが爆発したデビルガンダム
ガンダムファイトの軌に類似を
す。それはやがて多くのガンダム
イターを巻き込んでいった。

W 新機動戦記ガンダムW

1995.4.1—1995.6.3日

アフター・コロニー196、武力による統治を固める地球連合に反発した宇宙コロニーは、反抗の象徴たるが開發して「オペレーション・メテオ」を決行する。任務でそれぞれに孤独な戦いを続ける5人のガンダムパイロットは、やがて互いに協力し結束を固めて地球に討伐して



ガンダムパイロットのひとり
は、地球に降った連隊にラ
ザンと出会う。ふたりの道
中で激しく激戦し、その中
でいくことになる。

機動戦士ガンダム0083 スターダストメモリー

機動戦士ガンダム0083
スターダストメモリー

1991年3月～1992年3月

3、ジオン公国軍残党が核を搭載したガンダム試作機を事件が起こる。地球連邦軍の若きテストパイロット・ウラキは事件に関わり、2号機を奪ったアナ・カウに追いつくことになる。コウはその戦いにおいて、デラットの「星の屑」作戦に直面するのだった。



新米に過ぎなかったコウは、激しい戦いを繰り返して一歩一歩パイロットへと成長していき、その過程には、彼を支えるニター・バーブルトンの存在があった。



GO ガンダム新体験 -0087- GREEN DIVERS

機動戦士ガンダム
GREEN DIVERS

2001年8月～2010年3月

クリス戦役の最中、定期旅客船プロスペローは、エーゴとティターンズの戦いに巻き込まれる。大気圏に落下する船に残されたアサギとタクヤは、脱出カプセルによる大気圏突入を試みる。だが、様々な障害がふたりの生還を阻むのだった。



アサギとタクヤは力を合わせてプロスペローからの脱出を図った。そして、困難を切り抜けて地球に降りたふたりは、敵味方の壁を割いたパイロットたちと出会う。

0083

U.C.0087

2

GO

機動戦士ガンダム
Zの戦い

地球連邦軍に事なす
に殺された。彼らと
していく。

ジオン公国軍
アル。そのお
サード・ワイ
生えていく。

プロスペローは新型
艦隊を率いる「ル
シカ。アレク
の未来の行動も
のだった。



2 機動戦士Zガンダム

機動戦士
Zガンダム

1985年3月～1986年2月

U.C.0087、地球連邦軍は地球至上主義のティターンズと、それに抵抗するエーゴに分裂し、軍事衝突が繰り返されていた。そんな中、サイド6に住む少年カミーユ・ビダンも成り行きからエーゴに参加し、戦いに身を投じる。そして、様々な出会いと別れを経験し、ニュータイプへと覚醒していく。



新機軸からガンダム
MK IIを造ったカ
ミーユは、戦いの中
で才能を開花させ、
Zガンダムを操って
戦場を駆け抜ける。

▶カミーユ・ビダン



機動戦士ガンダム
Vの戦い

有戦争から
ズ・ランは、
Xのバトロ
に繰り広げ
られていく。

機動戦士ガンダムは、
常に強い兵士
を育てていく。

カミーユは、彼女
・ニートらと共に、
に臨む。その行く
・者たちの絆が



V ヴガンダム

機動戦士
Vガンダム

1999年4月～2000年4月

正暦2345、忘6へき過去を「黒歴史」として抹消した月の民ムーネリスは、地球への帰還を望み先遣調査隊を送り込んでいた。そのひとりロラン・セアックは、ムーネリスの帰還によって引き起こされた争いに心を痛め、偶然攪り起こされた機械人形「ホワイトドール」に乗って戦いを止めようとする。



“ホワイトドール”は、戦いの中で絶えぬ力を発揮し、かつて地球の文明を土に還した「黒歴史」の遺物——ターンエーガンダムとしての姿を露わにしていく。



高度な文明を誇るムーネリスのディアナ・カウターに対し、地球の人はムリヤリと絶滅してはならない。ロランはその一員として戦いに身を投じていく。

ZZ

機動戦士ガンダムZZ



1986年3月～1987年1月

グリスン戦役終結直後、エウロコスの戦艦アーカマが修理のためにサイド1・シャンブリラへと入港する。そこに暮らす少年ジュドー・アースタは、ガンダムを盗んでひとりで帰りたいと企み、仲間たちと共にアーガマへと潜入する。だが、それが彼らの戦いの始まりになっていくのである。



大人の想像を超えるジュドーとアースタの能力はアクシズとの戦いでも発揮され、彼らはガンダムチームのパイロットとして活躍し続けた。



モウズの新型MSとして戦場に投入されたZZガンダムは、ジョドーのニュータイプ能力を受けて圧倒的な性能を示した。その間には、第一次ネオ・ジオン戦争の終結へと導く機動力となっていく。

UC

機動戦士ガンダム

1980年3月

U.C.0096、工業コロニーパナージ・リンクスは、謎のそれを契機に「ラプラスの箱」ナージは、ユニコーンガンダムに身を置き「箱」の秘密を知る。



U.C.0088

第一次ネオ・ジオン戦争

ZZ

U.C.0093

シャアの反乱

CCA

U.C.0096

UC

CCA

機動戦士ガンダム 逆襲のシャア



1988年3月

U.C.0093、シャアはネオ・ジオン再興を宣言して地球連邦政府に宣戦を布告する。一方、アムロが所属する地球連邦軍の外郭部隊ロンド・ベルは、シャアの地球寒冷化作戦を阻止すべく奮戦する。アムロとシャア、一年戦争に続くふたりの因縁が、ついに決着の時を迎えようとしていた。



シャアはネオ・ジオン軍勢として地球寒冷化作戦を実行し、地球に降られた大雪の中でアムロと対峙する。アムロはシャアの誘惑に屈せず、パイロットとして真正対決する。



アムロとシャアは、最終に決着をつけるためのMSをそれぞれに準備していた。その2機——アムロのガンダムとシャアのサザビーが、地球に落下するアクシズを戦場として激突する。

F91

機動戦士ガンダム F91

1991年3月

U.C.0123、クロスボーン・ティファ・サイドに侵襲した。戦艦・アノーは、成り行きが、戦場に身を投じることになった友人セシリー・フェアチ



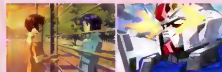
SEED

機動戦士ガンダムSEED



2002年10月～2003年9月

C.E.71、遺伝子操作で生み出されたコーディネイターの国家プラントと、一般の人類ナチュラルによる地球連合は戦争状態に陥っていた。コーディネイターの少年キラ・ヤマトはプラントのザフト軍によるヘリオポリス襲撃事件に巻き込まれ、ストライクガンダムに乗ったことで争いの渦中に巻き込まれていく。



コーディネイターでありながら地球連合に手を貸すキラと、プラントのために戦うアスランは、共に悩みながらも力を交えることになる。



キラ・ヤマト

DES

機動戦士ガンダムSEED DESTINY

2004年13～2005年10月

地球連合とプラントの戦争が終わっても、コーディネイターの対立構造は消えていなか。後のC.E.73、先の戦争で家族を失ったサン・アスカは、新型MSの盗奪事件に連上った火種が、シンを戦いへと誘うのだ。



プラント最強のMS「デュラミル」によって、シンは再び戦いへと誘われる。その時、世界はまた、

ダムUC



《インダストリアル7》に暮らす
女オードリー・バーンと出会う。
を巡る陰謀に巻き込まれたバ
のパイロットとして争いの渦中
こととなる。



ユニコーンガンダムには
ニュータイプを統率するた
めの性能と、「ラプラスの
箱」へと至る軌道の役割が
与えられていた。それはバ
ナーンを謎の核心へと導
いていく。



バーナードとオードリー、そして陸軍少佐
軍とネオ・ノオン陸軍軍「捕物」——
様々な者たちの意思と思想が、「ラブラ
スの罠」を渡るように動いていっている。



▶ ハナ・ジ・リ・ン・ク

U.C.0123

F91

4F91



バンガードが突如としてフロン
火を逃れた民間人の少年シー
ラガンダムF91のパイロットとな
る。そこには、自らの出自に誇
イルドの姿があった。



クロスホーン・バンガード
を率いるロナ軍は、コスモ
貴族主権を掲げて地球連
邦政府に反旗を翻した。
その裏では、銀仮面ことカ
ロ・ノ・ロナによる産業計
画が煮詰められていた。



両が手掛けたガンダムF91に乗ることになったシーブツは、戦いの中で才能を開花させる。その力はガンダムF91の潜在能力を発揮させ、彼らの未来を切り拓いていく。

U.C.0153

Y

V 機動戦士Vガンダム



1993年4月—1994年3月

宇宙世紀が始まって1世紀半が経過し、地球圏は宇宙戦国時代と呼ばれる群雄割拠の時代を迎えていた。そんな中、地球に暮らすウッソ・エグインとシャクティ・カリンは、リガ・ミリティアとザンスカール帝国の争いに巻き込まれる。戦いに翻弄されながら、ふたりは自らが歩む道を探していく。



自分の母がザンスカー
帝国の女王マリア・ピア
アーモニアであることを、
シャクティは戦いの中で
知る。彼女は短いなが
い髪を振り、正統な
戦い、戦いを止めるために力
を尽くした。



ナチュラールとコー
た。停戦から2年
外に身を投じたシ
送する。再び燃え
た。



シンはザフトの新鋭機インパルスを開発、再び起こった戦乱の中で力を奮う。一方で、キラやアスランといった先の戦争の経験者もまた、それぞれの思いを胸に戦った。



SG 機動戦士ガンダムSEED
C.E.73 STARGAZER



2009年12月1日至2009年12月1日

C.E.73、ユニウスセブンの地球降下によって地球圏が戦争へと向かう中、D.S.S.D.の宇宙探査用MSが宇宙に打ち上げられた。そのMS——スターゲイザーに希望を託すセレーネ・マクグリフと、地球連合軍ファントムバインに所属するスウェン・カルバヤン。ふたりの視線の先には、星の海があった。



スウェンは感情を押し殺してファントムベインの任務に従い、セレーネは犠牲を顧みずターゲイザーを設立させようとする。ふたりは運命の中で出会い、戦うことになる。

00 機動戦士力

刊 / 期 2007 年 10 月

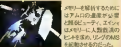
3基の軌道エレベーター
ギー源となっていた西暦2
大国群とそれに属さない
種は世界にくすぶってい
争を掲げてガンダムを操る



ガンダムエクスア。エクスアをはじめと
とされる動力機関を搭載。従来の

f Gundam

未来、宇宙にリングコロニーが浮かぶ
メビウス・ティモリーを発見する。そして、
が刻み込まれているというメビウスにコ
ロニーはリングのMSで飛び立つ。人は地
に迷い戻ることができるのか。



メビウスを発見するメビ
にアムロの遺言が響く
とメビウス・ティモリー
はメビウスに人類の運命
の鍵を握る。リングのMS
を起動させるのだ。

EVL GUNDAM EVOLVE

2001年5月〜2007年4月

歴代のガンダムシリーズをモチーフとする短編作品シ
リーズ。ほとんどの作品が3DCGアニメーションで描かれ、新たな
映像表現を模索している。また、独自のアレンジがなされたメ
カニックデザインを採用した作品も多く、通常のガンダムシ
リーズとは一線を画している。ストーリーも、完全に独立したもの
から歴代シリーズとの繋がりを匂わせるものまで様々である。



MSに重宝を置いた作品が多いが、そのMS
に現れる歴代ガンダムシリーズのキャラク
ターも登場する。第10作では未来に同かっ
たダクトの歴史も描かれている。



「EVOLVE」では、レボ・ゼーラ、クレイ・ゼーラ、コ
ロニーの3機のZガンダムの戦いも描かれる。対するはティ
ターンズの試作MS、サイコニア・ゲルニオ。「機動戦士ガ
ンダム」の時代を背景にした、独自の短編作品である。

AGS 非映像化作品

書籍やプラモデル、ゲーム
といった非映像媒体で展開さ
れた作品群。歴代の映像作
品に迫った外伝的なストー
リーが描かれるものが多い方
で、「MSV」のように本編に登場
するMSのパリエーションを生み
出したシリーズもある。映像だけ
に留まらないこれらの自由な表
現手法が、ガンダムシリーズの
幅を広げているのである。



ザクザクの機動性を持つ機動型ザク
に2タイプなど、MSのパリエーション
という設定で登場した「モビルス
タース」(MSV)。



一年戦争中のサイドストーリーとして描かれた
ゲーム作品「機動戦士ガンダム外伝 THE
BLUE DESTINY」。

ダリス戦役末期のサイドストー
リー「GUNDAM SENTINEL」。
MSA-0011 シガンダムを主役と
する設定が話題になった。

ンダム00

宇宙太陽光発電が人類のエネルギー
源となる。システムの思惑を受ける超
大国の間には格差が生じ、戦争の火
が燃え広がる。武力による戦争の根
本を断ち切るために、ガンダムが動き出す。



ガンダムとトランスのガンダムはGN-ライ
フを運用する圧倒的な性能を発揮した。



4 形態・F・F・F・F

AGE 機動戦士ガンダムAGE

2011年10月〜

スペースコロニーへの移民が始まって数百年が過ぎた宇宙
時代。突然、出現した謎の敵UE (アンノウン・エネミー) の襲
撃に人々は苦しめられていた。だがA.G.115年、コロニーに暮
らすひとりの少年、フリット・アスナが進化するMS「ガンダム」
の開発に成功。UEとの戦いに身を投じることとなった。



フリットと暮らすガンダムAGEは初めてアークを重視し、あらゆる環境に適応する
ように設計されたAGEシステムを搭載している。これが人類の未来を切り開くことになる。



フリット・アスナ

RX-0

ユニコンガンダム
[デストロイモード]

UNICORN GUNDOAM

頭部

デストロイモードの機頭は、既存のガンダム・タイプMSのそれを踏襲した外觀となっている。このため部分にバリエーションを内蔵している点も、同系機種と構造を同じくしている。

バックパック

バックパックのサーベルラックは、ユニコンモードでは収納された状態になっているが、デストロイモード時には上方に展開される。この状態のサーベルも、既存のガンダム・タイプMSに違い

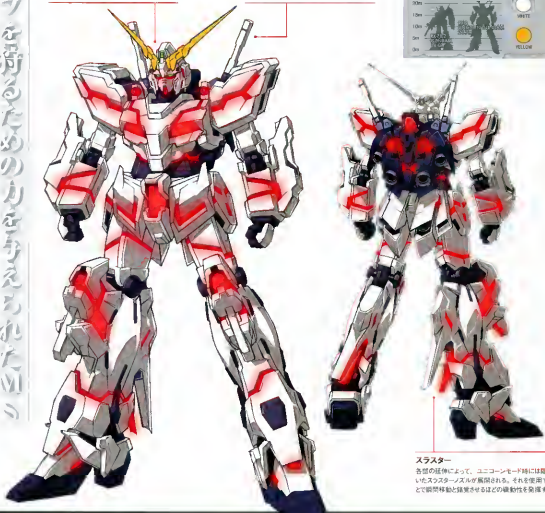
SPEC

全高	21.7m
重量	23.7t
対レーザー耐	計測不能
対スラスタ耐	計測不能
装甲材質	ガンダリウム合金
武装	60mmバルカン砲×2 ビーム・マクナム ビーム・サーベル×4 シールド他
所属	ビスト財団(地球連邦軍)
開発者	バナー・リンクス

COMPARISON CHART



COLOR



スラスタ

各部の延伸によって、ユニコンモード時には隠れていたスラスタノズルが展開される。それを使用することで瞬間移動と爆発させるほどの機動性を発揮する。

『UC計画』の本質を物語る対ニュータイプ兵器としての側面

地球からスペースノイドを支配しようとした地球連邦にとって、宇宙に進出した人の革新を謳うニュータイプは脅威だった。それゆえ、地球連邦はニュータイプを危険視し、抑圧した。『UC計画』はそうした政治的な悪意を下地とする機密プロジェクトであり、計画のフラッグシップ機として開発されたRX-0 ユニコンガンダムには、ある機構が搭載された。それが、デストロイモードを発動させる特殊OS、NT-Dである。

NT-Dは危機が発する感応波を捉えることで発動するシステムで、それが発動したデストロイモード時の

RX-0は、サイコミュとサイコフレームの連動によって異常な機動性能を発揮する。すなわち、システムが敵をニュータイプと判断すると、それを確実に撃破するための力を機体に与えるのである。それが、ニュータイプの根絶を図った『UC計画』の本質であり、本機はニュータイプを狩るためのマシンにはならなかった。

一方で、カーディアス・ビストが組み込んだラブラブプログラムは、『ラブラブの箱』への道を示す鍵としての役割を本機に与えた。単なるSMSに留まらない意味が、本機には内包されていたのである。

関連ファイル

MSN-06S シンanju	UC-01-12
バネージ・リンクス	UC-02-01
サイコ・フレーム	GCA-03-04
[UC計画]	UC-09-07

フルプロダクション

MSX-03-01 (バネージ)



地球連邦宇宙軍開発計画の枠内で機動圏に進められた計画のコード名を指す。正式名称も開かれており、AGEはRX-0 ユニコンガンダムを指した。

GN-001

ガンダムエクシア

GUNDAM EXIA



腕部

シブレン機構と拡張性を両立。腕部にGNソード・GNシールド用ハードポイントとGNバルカン、GNコンデンサー、上腕にGN粒子供給コードを持つ。

頭部

ガンダムの外見上の特徴であるV字アンテナや人間のそれと見せるフェイス構造などを持つ頭部。頭部には「GUNDAM」の文字が刻印されている。



脚部

余分な要素を排除し、動作性を重視した脚部。可動範囲も広がっている。大腿部にGN粒子供給コード、膝部にGNコンデンサーを持つ構造は脚部に近い。

■ SPEC

全高	18.3m
重量	57.2t
アクセル・エンジン	不明
スラスター・推力	不明
装甲材質	Eカーボン
武装	GNソード (GNソード・ライフルモード) GNロングブレード GNショートブレード GNビームサーベルx2 / GNビームダガーx2 GN/ULカマフラ / GNシールド
所属	ソレスタルビーイング
開発者	新機・F・セイエイ

■ COMPARISON CHART



■ COLOR



GNドライブ

実部には搭載されたガンダムの動力機関で別名は太陽炉。半永久的にGN粒子を生み出し続ける。イオリア計画で重要な意味を持つデバイスである。



ガンダムとの戦闘を想定したガンダム

私設武装組織ソレスタルビーイングが開発した接近戦・格闘戦用のMSが、ガンダムエクシアである。第三世代ガンダムに分類される機体で、西暦2307年に始まった紛争介入で使用されている。

他のガンダム同様、半永久機関GNドライブ（太陽炉）を動力源としており、GN粒子を利用した絶大なパワーと単独飛行能力、ビーム兵器による圧倒的火力、EカーボンとGNフィールドを併用した高度な耐衝撃性などを持つが、エクシアの特徴はそれだけではなかった。「セブンスード」という開発コードから推測できるよ

に、7つの格闘（斬撃、切断）武装を持つエクシアは、クロスレンジ/ショートレンジでの格闘戦に特化している。その近接戦闘能力は、GNビームサーベル装備の他のガンダムを含めても出現当時最強を誇った。

エクシアの格闘兵器の内でも、異彩を放っているのがGNソードに代表されるGNフィールド併用の実体剣である。これはGNフィールドを貫通可能な装備であり、エクシアが他のガンダムとの戦闘を想定していたことを意味している。エクシアは対ガンダム用のガンダム、つまりソレスタルビーイングの旗本者でもあったのだ。

関連ファイル

GN-000 0ガンダム	00-01-01
新機・F・セイエイ	00-02-01
西暦のガンダム	00-03-20
私設武装組織・ソレスタルビーイング	00-03-33

FILE PREVIEW

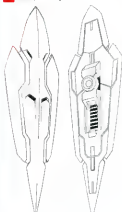
00-03-20 西暦のガンダム



西暦2290年代の0ガンダムの開発によって、GNドライブを搭載したMS「ガンダム」が完成した。その能力は、当時の主力MSを凌駕する性能を発揮した。

開闢コードの「セブンソード」が示す通り、エクシアは7つの格闘兵器——GNソード、GNロングブレイド、GNショートブレイド、GNビームサーベルX2、GNビームタガ—を装備している。これほど多くの格闘兵器が装備されたのは、それぞれに長所と短所が存在するためであり、複数を使い分けることで格闘戦におけるあらゆる状況に対応できた（さすがに多すぎたのか、性格機のエクシアアバドでは3つに統合）。射撃兵器がないように見えるが、GNソードはライフルモードで使用できるほか、肘関節にGNバレットを装備しており、牽制を中心とした射撃戦にも対応可能だった。

B GNシールド



アタックボタンを介して左腕側のバレットボルトに接続されるGNシールドは、高効率のEフィールド生成で、表面にGNフィールドを展開している。300mm×500mmの広範囲の攻撃に耐えるほどの防御力を有している。

D GNビームタガ—



機体1.2mを越えればと一応方式の刃刀で、敵機を切断して使用される。ビーム刃が鋭い刃で威力が低下し、GNビームサーベルへの切り替えが可能。

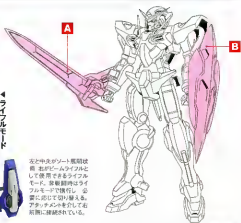
A GNソード

刀身にGNフィールドを展開する格闘兵器。エクシアの生体素、巨大な刀身、機体では扱い難く、回避される可能性もあるが、威力は絶大でGNフィールドを持つ機体すら切り破る。



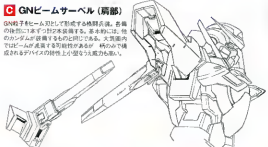
4 ライフルモード

天と中央のソート展開機構、左のビームライフルとして使用できるライフルモード。肘関節時はライフルモードで撃つ。必要に応じて切り替える。アタックボタンを介して右腕側に接続されている。



C GNビームサーベル（肩部）

GN粒子をビーム刃として形成する格闘兵器。各機の体部に1本ずつ2本を装備する。基本形には、他のガンダムが装備するものと同じである。大気圏内ではビームが生成する可能性もあるが、機体の構成されるデバイス特性で小型なうえ威力も高い。

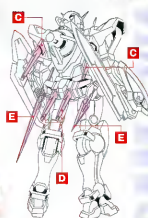


E GNロングブレイド / GNショートブレイド



戦争介入後に突如として、突進式の長剣と短剣。高圧機したGN粒子を加工して、GNフィールドを生成する。GNフィールドを生成する。GNフィールドを生成する。

▲GNソード / GNシールド装備箇所



▲GNビームサーベル / GNビームタガ— / GNロングブレイド / GNショートブレイド装備箇所

機体構造

GNドライブの搭載と人間に近い動作性

エクシアは、GN-000 Q（オー）ガンダムで完成したGNドライブ搭載MSの基本システムを継承・発展させると共に、格闘戦に特化すべく人間に近い柔軟な動作・運動性を実現している（設計ベースは新世代のGNV-001 ガンダムアストラだった）。格闘戦を制する圧倒的な運動性を実現するため、エクシアの基本フレームは他のガンダムより複雑かつ柔軟なモデルとされたうえ、動作を阻害しかねない外装装備は装甲を含めて可能な限り省かれた。エクシア本体の防御力が低下するというデメリットはあったものの、同世代のガンダムの中でも突出した動作性と運動性を獲得した。



エクシアのガンダムはガンダムの中でも特に人間に近いGNドライブの存在によって、従来のMSでは達成できないほどの運動性を発揮する。



GNドライブを搭載するコックピットの位置は、ガンダムと同等の制約システム。機体前方のアンテナは、GN粒子を制御するタラシカルアンテナである。



左腕には機体を固定するためのソケット。機体前方のGNフィールドは、GNドライブのGNフィールドを生成する。GNフィールドを生成する。



機体前方のGNフィールドは、GNドライブのGNフィールドを生成する。GNフィールドを生成する。GNフィールドを生成する。

RX-78-1 プロトタイプガンダム

PROTOTYPE GUNDAM



機体構造 ①

中気量機用固定武器を持たない完全な人型のフォルム。人間のそれに近く意識した機体など、RX-78シリーズ特有の基本構造はプロトタイプガンダムの時点で定着していた。

ビーム・サーベル

ガンベタンなどの標準MSと異なり、格闘兵器のビーム・サーベルも標準装備する。最初から、近距離での対MS格闘戦を前提とするMS-白兵戦用MSとして設計されたことが分かる。

カラーリング

シルバーを基調に黒と赤を配したプロトタイプガンダムのカラーリングは、1号機のロールアウト時のもの。サイド7に参入後、トリコロンのデモカーにリペイントされている。

SPEC

全高	18.0m
標準	43.4t
フルパワー出力	1380kW
スラスター重量	5560kg
装甲材料	ルナ・チタニウム合金
武装	ビーム・ライフル、ビーム・サーベル×2、弾道バリエーション×2、シールド
推進	推進器×4
特殊装置	

COMPARISON CHART

01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100



機体構造 ②

RX-78-2型以上に軽量化を施さなかったため、装甲やカウルの一部が削がれたようなものになっている。軽量化のための処置と考えられる。

短期間で改装された最初のガンダム

地球連邦軍の試作白兵戦用MS、RX-78 ガンダムの最初の仕様はRX-78-1 プロトタイプガンダムである。型式番号末尾の数字からわかるように、アムロ・レイの乗機として知られるRX-78-2の前身にあたる。

プロトタイプガンダムの時点でRX-78としての機構や装備——対MS白兵戦を前提としたビーム・サーベルとシールドの装備、実体弾式武器以上の火力を持つビーム・ライフルの搭載など——は完成していた。本機独自の特徴として徹底した軽量化が挙げられる。

ビーム・ライフルも特強なものだった。プロトタイプガン

ダム用のビーム・ライフルはストラップ付きのハンド・ショットガン・スタイルで、腹部への一体化が想定されていたと言われている。しかし、このタイプのビーム・ライフルは評価が低く、RX-78-2では分離型ビーム・ライフルのXBR-M79-07Gが採用された。

わかっている限りプロトタイプガンダムは2機製造されている。U.C.0079.07にロールアウトしたガンダムの1号機、続いて完成した2号機がそうである。だが、2機ともにサイド7でRX-78-2仕様で改裝され、プロトタイプガンダムという機体は姿を消したのだった。

関連ファイル

RX-78-1 ガンダム	RG-01-03
アムロ・レイ	RG-02-01
サイド7演習機	RG-03-05
RX計画と白兵戦	RG-04-15

FILE PREVIEW



MS-06R(-1)

高機動型ザクタイプ

ZAKU R TYPE



機体構造

外見はザクZ型に近いが、推進力の向上に伴って機体構造も変更されている。代表的な改修点としては、基本フレームや装甲材質の変更、アクチュエーターの駆動機構化などが挙げられる。

胸部

胸部は原型機から変わっていないように見えるが、胸部制御機構はパイロットによる後装型が可能なタイプに変更された。ザク・バズーカ以上のサイズを持つ大型火器も運用可能となっている。

脚部

脚部は偏内推進器として再設計された。この結果、歩行性能はスペース・コロニー内での対応ができる程度に限定されたものの、宇宙空間における機動性は大幅に向上した。

■ SPEC

全高 17.5m
重量 61.8t (全機重量 76.8t)
ジェネレーター出力 1,012kW
スラスター推力 52,000kg
装甲材質 地球ステール合金
武装 280mmザクバズーカ 360mmジャイアント・バズーカ ザク・マシンガン 他

所属 ジオン公国軍
開発者

■ COMPARISON CHART



■ COLOR



ランドセル

メイン・スラスター・ユニットであるランドセル（バックパック）は、推進力の大幅な強化や推進角の増大などが図られた安全新設計のモデルとなった。



高性能化の弊害に苦しんだ高機動MS

MS-06R 高機動型ザクは、MS-06F ザクF型をベースに開発された宇宙用高機動MSである。その中でもMS-06R(-1) 高機動型ザクタイプは、初期生産（量産）型に分類される機体として知られる。

高機動型ザクの開発は、一年戦争開戦から1ヵ月後に開始された。「コロニー落とし」の失敗と南極条約の締結によって戦争の長期化が決定したことからも、宇宙戦力増強の必要に迫られたためと言われる。また、「エース」と呼ばれる高機動パイロットから、MS-06S ザクS型以上の高性能MSを求めた声も上がっていた。

この声に内応、ザクS型のノウハウを活かした宇宙専用MSとして高機動型ザクが開発された。高機動型ザクの特徴は、ザク特有の汎用性を放棄する代わりに、空間機動性を大幅に向上させた点である。推進器以外の基本構造や出力なども強化され、性能が向上していたのだ。

だが、高機動型ザクタイプは大きな問題を抱えていた。大推力に伴う推進剤の絶対量の不足、ザクF型からの変更点が多いうえ、構造が特殊・複雑化したための整備性の悪化、新造部品の多量要りの不安定などがそれだった。

関連ファイル

MS-06S ザクS型	PG-Q1-09
MS-06R(-1) 高機動型ザクタイプ	ABS-Q1-12
MS (コロニー落とし)	PG-Q3-17
MS-06F	PG-Q3-30

FILE PREVIEW

PG-Q3-30 MS-06F

当初、MSは戦術型と宇宙戦闘型、NT専用といった性質で分類されていた。しかし、新機軸や新設計が採用されるようになる。[世に]という分類がなれるようになった。

艦体構造

「木馬」の血統を受け継ぐ特徴的な構造と時流に即した改修

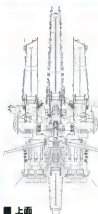
ペガスス級遠征機降艦の流を汲みアーガマ級遠征機降艦の後継として設計された本艦は、一連のMS運用思想を受け継いでいる。特に、艦の前方に張り出した3本のカタバルト・デッキは、ネオ・ジオン残党軍「補佐」による(木馬もどき)という呼び名の元にもなっている。大規模近代化改修ではMS搭載数の増加が図られ、MS格納ブロックが大型化している。また、エンジン・ブロックガー・カラムとクラップ・級と同程度のものに換装されている。



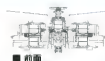
同軸のカタバルト・デッキは上下2重構造で、計5基のMSカタバルトを備える。使われ異なる能力を有しており、MS搭載としての高い性能を持つ。



エンジン・ブロックは改修されているが、中央に1基、左右にそれぞれ2基ずつという配置と、その配置は改修前も変わっていない。



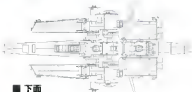
■ 上面



■ 前面



■ 後面



■ 下面



■ 側面

武装

単艦運用を前提に強化された武装群

かつて敵艦艇と分離されていたことからわかるように、本艦は射撃艇として高い火力を有している。大規模近代化改修においては、一部の準流メカ粒子砲を連発砲に換装し、対空機銃を増設すると、武装の強化も図られている。また、改修前から装備されているハイパー・メガ粒子砲も健在で、標準的な射撃艇の枠を超えた打撃力を誇った。武装の強化による戦闘能力の向上は、単艦で運用せざるを得ない本艦にとって必要不可欠な要素であった。



艦首上部の2連装メカ粒子砲を発射するネエル・アーガマ。本艦は3連装の砲台を有するが、この2連装メカ粒子砲が一般的なものに、前出する。



対空機銃の増設によって対空戦闘能力の向上が図られているが、標準的な艦艇としてのMS搭載能力は、ネオ・ジオンとの交戦で、深刻な被害を受けた。

■ ハイパー・メガ粒子砲

艦底後部1カタバルト・デッキ裏に位置する。発射には艦の全動力を使用するため、運用に難しい。



ハイパーメガ粒子砲はハイパー・メガ粒子砲の使用を中絶する作戦が立てられ、バリオの運用を計画するために使用された。これはネエル・アーガマ艦底の燃料消費を強いられた状況での運用であったが、図らずも本艦の火力を証明する結果となった。

■ 主砲

艦の上下部に2基ずつ、計4基の2連装メカ粒子砲を備える。艦底側の2基は改修時に単装砲から換装された。



■ 副砲

対空機銃は計28基が配置されている。これらに加え、各砲塔はU.C.0090年代の標準的なものに更新されている。



内部施設

正規運用を想定した改修が施された艦内施設

本艦に施された大規模近代化改修は、エウゴを由來とするインゲル・アーガマを地球連邦宇宙軍の規格に合わせることであった。それを踏まえて艦内設備には艦が手が入られており、改修前より明瞭とした印象に

■ 格納庫

搭載数の増加と新規MSへの対応を考慮して拡大された格納庫ブロック。実際に多種多様なMSが運用された。



格納庫内側の全景。巨艦MSは直立した状態でベーンに固定され、壁面に沿って並べられる。左側にはエレベーターでカタバルト・デッキに移動する。



元々が製作MSの運用を前提として設計された艦であるため、拡張性に優れていた。それが様々なMSの搭載と運用を可能にしたこととなる。

なっている。主力機の配備を考慮した格納庫や、正規の人員による運用を想定したブリッジなど。ケリノ組織に近かつたエウゴのコンヤットとは一線を画す仕様が各所に盛り込まれている。

■ ブリッジ

ブリッジの配置や基本構造は変更されておらず、ペガスス級やアーガマ級から連なる特徴的な形状を保持している。



改修時に艦橋内部に対応機銃が追加され、その配置もアップリナーがブリッジ上部に移されている。上層部には艦底の防衛システムを強化する。



少ない人員で運用するブリッジは従来よりも最新の機材が導入されていたが、改修時には正規運用に即した更新が行われている。

MORE INFO!

第一次ネオ・ジオン戦争時のネエル・アーガマ

第一次ネオ・ジオン戦争末期、エウゴによって奪取されたネエル・アーガマは、ガンダム・タイプMSをまとめた「ガンダム・チーム」の母艦として対ネオ・ジオンの最終戦に送り込まれ、戦争終結の無能力となった。

■ ネエル・アーガマ級 機動艦艇



ニュー・アーガマを母艦とするインゲル・アーガマの子艦として運用され、対ネオ・ジオンの最終戦で多大な戦果を挙げた。

GN-000

Oガンダム

O GUNDAM



頭部

メインカメラとサブカメラ、さらにその後のガンダムにも引き継がれる特徴的なV字のブレードアンテナを首裏、一目でOガンダムとわかる外装はこのとろに完成している。

ビームガン

GN粒子を束ねた射撃兵器。圧縮されたGN粒子を发射し、破壊を繰り返す。第三世代ガンダムが用いた射撃兵器に比べベンチマークが、ヒカールガンとの機体であっても充分なダメージを与えることができる。

カラーリング

製作機といえることから、カラーリングは白と青と赤のカラーリングによるシンボルとなっている。西暦2312年の戦いで使用された際には、トリコロールカラーに塗り替えられている。

ガンダムシールド

胴体を完全に覆うことのできる大型のシールド。実体像のみならず、ビーム攻撃に耐えても耐える程度の耐久力を持っており、西暦2307年以降の機体でも使用できる安定度の高い汎用機体であった。

SPEC

全高	18.0m
重量	53.4t
グレイター=1	不明
スラスター=1	不明
装甲材質	不明
武装	ビームガン ビームサーベル ガンダムシールド
所属	ソルスタルビーイング
搭乗者	不明

COMPARISON CHART

Size	Color
15m	White
10m	Light Gray
5m	Red
0m	Yellow

GNDライヴ

GNライヴはこの機からコンプレックスとなり、以降もその形は変わらなかった。だが、GNライヴを装置し、出力に転用する機体はほとんどなかったため、青の部分がほとんどは次世代機に比べて大きくなっている。

GNDライヴを搭載した第1世代ガンダム

イゾリア・シュヘンベルグを中心として、戦争の機軸と世界の軍事を目指した私設武装組織、ソルスタルビーイング(CB)。彼らは西暦2307年に突如としてその存在を明らかにし、全戦争行為への介入を開始するが、それ以前から機軸に介入を行うための準備を進めていたのである。中でも、武力介入行動の模範となるGNDライヴ搭載型MS「ガンダム」の開発に多くの時間を割いていたが、西暦2290年通、ついにそのプロトタイプが完成する。その機体こそが、型式番号GN-000、O(オー)ガンダムであった。

ガンダムタイプの中では第一世代にカテゴライズされるOガンダムは、背板にGNDライヴの搭載を実現し、ほぼ無限の出力を獲得している。武装にも、ビームガンやビームサーベルといった、GN粒子を攻撃に転用できる武器を装備。その性能は、西暦2307年当時の三大勢力の主力機(ユニオンフラッグ、AEUライオン)などを遙かに凌駕するものとなっていた。この機体を基にCBはガンダムの開発を本格始動させ、第二世代ガンダム、さらに西暦2307年の終役に投入されたガンダムエクシアなど第3世代機を生み出すに至ったのである。

関連ファイル

GN-001 ガンダムエクシア	00-01-002
ユニオン・アルマージュ	00-02-116
イゾリア・シュヘンベルグ	00-02-033
GNライヴ	00-02-034

FILE PREVIEW

00-02-23 イゾリア・シュヘンベルグ



西暦2100年代に活動した天才科学者で、世界の軍事を統括してCBを設立。西暦2307年のCS戦役時には、全世界をビーストで統括する計画を実行した。

機体構造 すでに確立されていた人型兵器としての機能

ガンダムは、GNドライブの力兵器に転用する手段として開発された。その上で最も重要となったのが、GNドライブをどのように搭載し、制御するかであった。Oガンダムでは、機体の運動性を妨げないよう胴体中央にGNドライブをレイアウトし、その制御装置として、胴体上部にクラブアンテナを設置。これにより、GNドライブから放出されたGN粒子を巧みに転用できたのである。その後誕生した第二世代、第三世代ガンダムも、胴体の意匠は異なるものの基本的な構造はOガンダムを引き継いでおり、ガンダムの基礎がこの段階で完成していたことが窺える。



西暦2301年 リオンスアーマーが宇宙で活動しているが、その間も、アムロと直轄のMSを制御した。



■ 側面

機体材料はEカーボンで、GNドライブの運用に耐える強度を持つ。Eカーボンの登場でガンダムの開発は大きく進んだ。

■ 胴体

胴体前面に2基設置されているのがクラブアンテナ。GNドライブの出力制御を司るパーツとなっている。

■ 頭部

メインカメラやパーツの配置が目や鼻、口などに見えるため、人の顔に近いフォルムとなっている。

◀ 前面
▼ 背面



■ 足部

機体2基のパーツが分割されており、接地時に弾ける。機体は大気圏内での飛行も可能であるが、地上での多歩行は得意ではない。

武装 シンプルさにこだわった武装群

Oガンダムの武装開発では、GNドライブから発せられるGN粒子自体を兵器に転用することがまず念頭に置かれた。結果、GN粒子を圧縮、素子から放出するビームガンや、GN粒子を放出・固定し、サーベルのように射撃を繰り返すビームサーベルの開発に成功したのである。これにより、対MS戦闘では最も標準的な高・近・中距離での戦闘への対応が可能となった。このほか、GNフィールド発生器を搭載したガンダムシールドを転用するなど、まずシンプルでスタンダードな武装群を高いクオリティで完成させたことが、スムーズな兵器開発に繋がったのである。



GN粒子を用いたビーム兵器は、Eカーボン製の装甲を容易に破壊する威力を持つ。そのため、三次勢力のMSにとっては脅威となる。



Oガンダムの特殊能力として、GNフィールドと呼ばれる。GN粒子を巧みに放出して攻撃範囲や通信妨害を行うシステムも搭載されている。

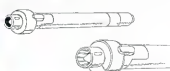
■ ビームガン

Oガンダムの中部腕部搭載射撃兵器。取り回しは簡単、連射も可能となっている。アムロの操作であれば、一度の射撃で敵を倒せる。



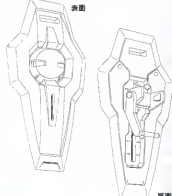
■ ビームサーベル

右肩部に1基のみ設置されている短剣状兵器。使用時には右肩のグリップを引き抜く。そのグリップ先端からGN粒子をサーベル状に放出する。



■ ガンダムシールド

手持ち式の両腕用シールド。Eカーボン製であるが、表面にGNフィールドを展開することで、ビーム・弾体に対する防御が可能となっている。



コクピット 高い完成度を誇る操縦機関

コクピットは、パイロットを囲むように設置されたディスプレイ、中央に設置されたコンソール盤、操縦に使われる左右のレバー、フットペダルなどから構成されている。また、ヘッドレストには精密射撃用の照準スコープが取り付けられており、遠方からでも正確な射撃が可能らしい。機内に必要な要素はすべて備わっており、第三世代機とほぼそのレイアウト・操作システムも変わっていない。西暦2312年の戦役では、ガンダムの予備パイロットであったラッセ・アイオンが実戦配備型をコントロールしているが、戸惑うことなくスムーズな操作を発現していた。



西暦2301年の戦いでリオンスアーマーが西暦2312年の戦役では改良された実戦配備型にラッセ・アイオンが搭乗している。

■ コクピット内部



Oガンダムのコクピット内部。パイロットが多彩な操作で機体のスペースを確保している。



コクピットは、視覚を重視し、操作を行うために必要な機能があり、操作性と高い完成度を有している。それは改良されたガンダムのコクピットにも大きく受け継がれている。

MORE INFO!

Oガンダム(実戦配備型)

GBが西暦2312年の戦役に投入した、トリコロールカラーのOガンダム。本機のGNドライブがダブルオーガンダムに使用されていたため、代わりに有線接続であるGN粒子伝達システムを有部に装備し、出力を得ている。



GBによって改良された機体は、ラッセが搭乗したため、リオンスが再びGNドライブを破壊、戦闘中の過剰消耗、使用しても、ガンダムエンブリオの目に触れない。

バナージ・リンクス

Banagher Links

PROFILE

年齢 16歳
 所属 民間人
 階級 —
 出身 不明(サイド1・3(1センチ))
 経歴 カンダムの捕虜



自らの「血統」から 新たな戦乱に巻き込まれた少年

アナハイム・エレクトロニクス工業専門学校に通っていたバナージ・リンクスは、ネオ・ジオン残党軍「袖付き」の爆、ミネバ・ラオ・ザビ(オードリー・バーン)を助けたことをきっかけに、「ラプラスの箱」を巡る大きな戦乱に巻き込まれていった。一変したバナージの生活であったが、それは単なる偶然の積み重ねによって生み出されたのではなく、彼自身の「血統」に起因する、宿命とも言えるものだったのである。

バナージの父は、宇宙世紀への改題と地球連邦創設に関わる重要な機密「ラプラスの箱」を保有するビスト財団当主カーティス・ビストであった。だが、母とカーティスが幼い頃に離別したため、バナージは父の顔も経歴も知らずに育った。母の死後、バナージは父の専断でアナハイム工専へと入学。そこで学生として過ごしていた彼であったが、オードリー(ミネバ)を救い、彼女と行動を共にしたこと、カーティスとの再会が実現するのであった。



カクヤなど友達もおり、それなりに楽しい学生生活を過ごしているようにだが、バナージはここぞ際所のなさを察していた。

(インダストリアル)の軍需力に振り回されたオードリーを救い、バナージは、プラー・モビルスーツロバッチで彼女を救済する。



CHARACTER

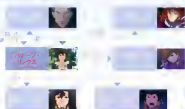
その人物

学生生活ではあまり感情を表に出すこともなく、リーダーシップを有する場面もほとんどなかった。だが、オードリーとの出会い、彼女が発した「戦争を止めたい」との言葉がバナージを大きく突き動かしたのであった。



バナージは、オードリーを助けた貴族にだけはリアリティを感じ、日常を綴り続けても彼女のサポートを行おうと決めた。

RELATIONS



『箱』の命運を託された
ユニコーンガンダムのパイロット



MAIN MS



RX-0 ユニコーンガンダム
 アナハイム・エレクトロニクス社が開発した、フル・サイコフレーム実用型試作MS。NT-Dを継承する。

関連ファイル

RX-0 ユニコーンガンダム	UC-01-01
オードリー・バーン	UC-02-02
カーティス・ビスト	UC-02-03
ニコル・バーチ、タケ・エレイ	UC-02-12



「ラプラスの箱」の機密に絡められ、(インダストリアル)に巻き込まれていく「袖付き」の悪人。運入行動中、機体力区画に陥って動揺したところをバナージに助けられる。

これが……

ガンダム……!?

オートレーとあつたたび顔に。カーディアスと再会したバーナジ。そこでは、なぜか懐かしきと感じる。その懐かしき正体は、コロニー内で地球遠征船「袖付」の組織が開始されたとき、MS格納庫で行われたカーディアスとの二度目の再会で明らかとなった。バーナジが胸の奥に押しこめていた過去の記憶が蘇り、かつて母と生きた宝島で暮らしていたこと。そしてカーディアスが父とあつたことを思い出したのだ。だが、その記憶に浸る暇もなく、バーナジは瀕死のカーディアスから託された「ラプラスの箱」の鍵＝ユニコーンガンダムで戦に出なければならなかった。

以後、バナーは地球連邦宇宙軍ロード・ベル所属のネル・アガマに乗乗することになり、「ラプラスの箱」を造って「付録」として戦いを繰り広げた。ユニオンガダムに反乱の兵を押し寄せるバナーは当初、予期せぬ大敗北の命を奪ったその戦場に下り、苦悩することもあった。だが、オードリーと共に戦争の拡大を食い止めたという想い、そしてダグ・マッカルなど地球連邦軍の信頼感と人々からの愛の得もあり、戦乱の嵐を渡るユニオンガダムのパイロットとしての立場を徐々に理解していく。やがてバナーは、「箱」の本体を造ることと自身の使命のように思っているのだった。それらによる、「箱」の正体を百年近く守ってきたドズラの祖述としてその姿が現れることへの予感。



- ③ 表情には動きも限られているが、運動が落ちているためか、タケウチやミコトに比べて大人びた印象がある。
- ④ パナジの衣装。カーディアスからユニコーンガンダムに渡された後は、そのままコックピットに乗った。
- ⑤ 日常生活にストレスを感じていたのは、ピスト財団の束縛という点の他にも大きく影響していると言える。
- ⑥ ユニコーンガンダム乗用の400トンスノを駆用したパナジ。機体に身体が80%しか身体を収めず。

① パーカーの形、色。カーディアンからユニ

コーンガンダムを託された彼は、そのまま
ロックビットに乗り込んだ。

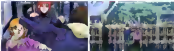
⑤日常生活にストレスを感じていたのは、ヒストリカル・フィクションの末巻という絶頂の出来事も大きく影響していたと答える。

足跡 戦場への戸惑いと厳しさ

バナージは、カーディアスによってユニコーンガンダム
のパイロットに登録され、直後に戦場へ出撃すること
となった。「地付き」の強化人間で、サイコミュ搭載MS
グシャリヤを操るマリナー・クルスとの戦いでは、機体
に搭載されたNT-Dが発動し、デストロイモードの変形
を実現している。

ただ、トロバチを操縦するなど多少はMS操縦の心得があったバナージだったが、その能力はマリーダやナンジュのパイロット、フル・フロンタルをはじめとする歴戦の兵士たちに比べると、まだまだ未熟なものであった。マリーダとフル・フロンタルの攻撃により、バナージはユニオンガンダムごと破壊とされ、「後付き」の乗点バウラへと運ばれることもあった。

また、バナージは不要な命のやり取りを回避すべく、
 ビーム・マグナムなど、強力な火器の使用を極力避け
 ようとしていた。オードリーを救うべく戦場に飛び込ん
 だとはいえ、まだその心は優しき少年のままであり、兵
 士に倒されてはいない面もあったのである。

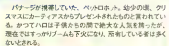


能力 NT-Dの発動制御

ユニコーンガンダムにはNT-Dシステム（ニュータイプ・デストロイヤー・システム）と呼ばれる、ニュータイプ破壊用の特殊OSが搭載されていた。これは対マリダ戦で本領を発揮したが、彼女を殺したいリパナージの強烈な意志が、NT-Dを制御することに成功した。



MORE INFO!



父との思い出の品であったハロ。バナナはオードリーを助けた際もハロを携帯しており、マリダらの手から流れる手紙としても活用した。

オードリー・バーン

(ミネバ・ラオ・ザビ)

Audrey Burne (Mineva Lao Zabi)

PROFILE

年齢 15歳
所属 『袖付き』
機体
出身 宇宙
技能 人心掌握力、指揮能力

戦いを回避するため
「袖付き」を離脱した要人

ザビ家——彼らがかつて、スペースノイドを駆逐していた地球連邦に対して叛旗を翻した、ジオン公国の指導者一族である。一年戦争における戦北で繁栄は遂げられたが見えが、その意志を継ぐ者たちは、アタクス(ネオ・ジオン)など残党軍を組織し、ジオン公国の復興を目指したのである。ザビ家公王デギンの孫で、ドズル・ザビの道兄であるミネバ・ラオ・ザビは、その血統からジオン再興のシンボルとして幼い頃から利用されてきた。

宇宙世紀(U.C.)0093に勃発した『シャアの反乱』(第二次ネオ・ジオン戦争)の終結後、ミネバはネオ・ジオン残党軍『袖付き』の要人として置かれていた。その頃から自我が芽生え、自身の立場を整理するようにしていたミネバは、宇宙世紀を揺るがすであろう大きな立派の存在を知る。それが、『袖付き』とビスト財団の間で行われようとしていた、『ラプラスの箱』の取引であった。



U.C. 0096、ミネバは『ラプラスの箱』の取引を食い止めるべく、『箱』の機体運用であった(イ)と(リ)アルファに加入する。



CHARACTER

その人物

ミネバは幼い頃から帝王学を学んでおり、その立ち振る舞いはザビ家の遺伝として根付いたものとなっていた。一方で『田舎暮らしが良かった』と彼女が語っているように、いわゆる普通の生活を経験したことはなかった。



長い歩みの経験からか、これまで、多岐にわたることを覚えることに苦痛は感じていた。だが、その経験の上に立ち、彼女が成長した。

RELATIONS



箱の開放阻止に動いた
ザビ家の血を引く少女



『ラプラスの箱』の開放を阻止するため、『箱』を乗取るビスト財団の当主カーティスと密会するが、同時に『箱』の機体運用と『袖付き』による戦いが勃発していった。

関連ファイル

ドズル・ザビ	PG-02-37
ミネバ・ラオ・ザビ	2-02-37
バスター・リクス	UC-02-01
リディア・マーセナス	UC-02-03
フル・アロケル	UC-02-13

FILE PREVIEW

UC 0093 バスター・リクス

『バスター・リクス』の登場人物に描かれた(イ)と(リ)アルファは、実はビスト財団の当主カーティスの息子であり、のちにユニオン・ランダムのパイロットとなる。

1-19

私は ミネバ・ザビである!

ミネバは、宇宙世紀を揺るがす重大機密が漏れて
いるとされた「箱」を「検付き」に託すことは、再び世界を
未曾有の戦乱に塗いやめるのではないかと危機感を
抱いていた。「検付き」の首魁で、「シアアの再来」と言
われるアル・フロンタルならば、それを主導する可能性が
ある——とミネバは考えていたのだ。彼女が「箱」の取
引を未然に防ぐため、「(インダストリアル7)に単独で潜
入。ビスト財団当主カーディアスとの直接交渉に臨む。

コロニーへの潜入に成功したミネバだが、誤ってコロ
ニーの無重力区画に落下したところを、バナージ・ラン
クスに救出される。「検付き」のマリーダ・クルスに行
方を追われていた彼女は、バナージと共に逃遁を開始
。その後、「箱」の取引は不成立に終わるも、それは
地球連邦軍と「検付き」によって敵愾が解かれたことを
意味していた。

ミネバは地球連邦軍兵士リディ・マーセナスに助けら
れ、ロンド・ベルのネェル・アーガマに保護される。だが、
オードリーの正体がミネバであることが知られるのに、そう時
間はかからなかった。地球連邦軍の人間にされたミネバ
は、艦においては事動かせないが、地球連邦政
府中央議会議員を父に持つリディに地球への降下を
依頼する。ふたりは、連邦軍によるバウオラ戦略戦に際し
て艦から発進。デルタプラスで大気圏へと突入するのだ
った——

足跡 戦争を回避するための行動

ミネバにとって、単独で「(インダストリアル7)に潜入
することは、一種の賭けだった。そんな彼女の積極
さが幸運を呼び込んだのか、自らのミスで陥った死の
危機を、偶然その様子を見ていたバナージに救われる
ことになったのである。一般人を巻き込むこと、ビスト
邸まで突入し、その後も協力を申し出たバナージを一度
は拒絶する。だが、彼はカーディアスの息子であり、ユ
ニオンガンダムのパイロットとして再び自分の前に現
れた。大規模戦争の回避を望んでいたミネバは、バ
ナージと「箱」の譲渡とされるユニオンガンダムに、ひとつ
の希望を見る。また、突然、戦乱に巻き込まれながらも、
自らの血統と向き合い、ユニオンガンダムのパイロット
として奮闘するバナージの姿に感化されたミネバは、ザ
ビ家の末裔である自らの立場を利用して、地球連邦へ
の接近を開始する。そして下した決断が、リディと共に
地球へ降り、「箱」に関する交渉を行うことであった。
戦争を食い止めるため、彼女は再び大きな賭けに出た
のである。

能力 指導者としての力量

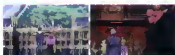
幼少頃からジオン再興の象徴として祭り上げられてき
こともあり、ミネバは指導者としてのカリスマ性や志
の強さをもっている。ネェル・アーガマ内で地球
連邦軍の特務部隊エコーズの人間にされたときも、毅然
とした態度を見せている。



「(インダストリアル7)に潜入する際、大気圏に突入するミネバに敵を察
知し、バウオラをバナージ、艦長を保護し、バウオラをバナージに託す。



- 「(インダストリアル7)へ潜入した際のミネバは、目的の
抽出が少い。確認していた、動きやすいように、バ
ンクスを少くともしている。
- バナージは戦前からの旧知であるが、その立場から学
校にも通いにくかったと見られ、一般人とはほど近い感
じられつつあった。
- リディと共にデルタプラスへ飛び込んだ際には、ネェ
ル・アーガマに突入したバウオラをバナージに託す。
- ネェル・アーガマに避難先として降参していたときには、
バナージが火災に対してはいく口を張っていた。



バナージと対峙したミネバは、
カーディアスとの交渉に際しては、
直接「検付き」の持ち主である
バナージ・ランクスに直接交渉
する。バナージは、ミネバは
カーディアスの娘である。



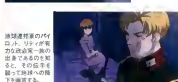
デルタプラスで戦争、地球へと到着したミネバ、地球連邦の上層部と面
談。「検付き」への「箱」の譲渡を交渉しようとする。



またその時、バウオラをオードリーとして使ったバナージ、彼の夢
を、望みの「希望」とミネバは感じている。



ミネバは人質とし、
「検付き」の譲渡を
要求したバナージに
「ゾラの父は
貴族の血を流さな
い」と告げる。



地球連邦軍のパイ
ロット、リディが有
力な政治家一角の
出であるのを知
る。その伝言を
聞いて地球への降
下を開始する。

MORE INFO!

ミネバの両親

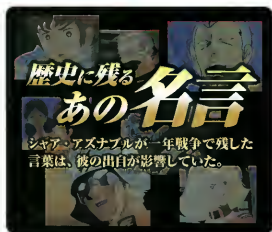
ミネバは、一年戦争時にジオン公国軍宇宙攻撃軍司令として活躍したドブル・
ザビと、その妻であるザナとの間に生を受けた。ドブルから譲渡されていたミネバは、
宇宙攻撃軍が拠点としていたソロモンでの戦いが突如となると、ザナと共にソロモ
ンから避難させられた。



ドブルは、当時まだ乳歯
も生えなかったミネバを
人生を歩んで教訓しよう
とバナージ・ランクスに
託す。バナージは、戦中戦争
のシミュレーションとして利用され
る。



ドブルとその妻である
ザナ。生まれたばかり
のミネバをソロモンに
いる軍事基地で育て
てきた。以後
ミネバは、戦中戦争
と闘いながら生きてき
たことになったのである。



シャア・アズナブル編

Case of Char Aznable

戦略眼に優れた軍人としての顔と、復讐心を隠した策謀家の内面——
その言葉には、シャアの複雑な人間性が見え隠れしているのである。



有能な軍人の仮面に隠された復讐者の素顔



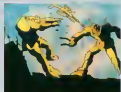
U.C.0079.09.18

サイド7

創刊版 I

認めたくないものだな…

自分自身の若さ故の**過ち**というものを…



ノアが部下たちに与えた命令はあくまで慎重だったが、その意図に反して初めはMS騎士による戦闘が発生する。

一年戦争中期、シャアはグリフ戦を展開する地球連邦軍の補給作戦を成功させて帰還する途中で、サターン7へ向かうホワイトベースを発見する。それが地球連邦軍の「V作戦」に監視している人々を推測したシャアは、これを逆利用して鎮壓を目的にコロニー内部へ2機のMS-06F ザクII型を潜入させた。しかし、RX-78-2 ガンダムとのかいあって2名の下下を失うことになる。上の言葉は、報告を受けたシャアが涙に押し潰れていた。

シャロはホワイトベースを捕獲した時点で、自らを運
 ばない男と評している。それは、作戦直後の機内から
 状態の悪い機長機師の搭客が怪我を被り、返り合
 った際の暴走を誘った。だが、シャロはその状況で
 も道徳を失わず、結果として部下と2機のMISを失った。
 シャロは自身の判断ミスが失敗を招いた事実を認め、
 それを白旗したのである。一方で、認めたくないと言
 葉は、シャロの自尊心の強さを裏付けてもいた。



U.C.0079.09.23

宇宙·地球周边宇宙

劇場版 I

モビルスーツの性能の違いが
戦力の決定的差ではないということを教えてやる



ノアはアムロを助けてガンダムを手玉に廻り、エースパイロットの力量を見せ付けるのだった。

ホワイトベースがサイト7からの脱出を図った際、彼初めてガンダムと交戦した。そこで、ガンダムの圧倒的な性能を目の当たりにする。しかし、ドズル・ザ・マサから「V作戦」のデータ奪取を命じられたシャアはホワイトベースを追撃し、大気圏突入を図った同僚への強襲を実行に押し。その戦場でガンダムを狙ったシャアが放った言葉がこれである。

シャアが認めた通り、ガンダムとザクIIの性能には

大きな差があった。しかし、シャアはガンダムを圧倒して自らの言葉を証明。彼の操縦技術は機体の性能差を覆すに充分であり、彼自身の技量に絶対の自信を持っていたからこそ、先の合戦ができたのである。しかし、シャアはガンダムを圧倒したものの華望ではなかった。シャアの力量をもってしても屈服させられなかったガンダムの性能は、のちにライバルとなるアムロ・レイと共に、彼の宿命の種となっているのである。



U.C.0079.10.04

地球・北米

劇場版Ⅰ

ガルマ、聞こえていたら

君の生まれの不幸を呪うがいい



シャアはホワイトベースの作戦を遂行した上で、ガルマの父をその罪に問いつける機会を得た。

ホワイトベースを逃げて地球に降下したシャアは、地球方面軍司令を務めるガルマ・ザビ大佐と合流して追撃を続行した。しかし、シアトルでの攻防において、シャアはガルマに陥れてホワイトベースの射線上に誘い出し、彼を謀殺するに至る。そのとき、シャアが死に臨むガルマに投げかけたのが上の言葉であった。

それまでのシャアは、公国軍人として功績を挙げ、ザビ家要人からの信頼も得ていた。だが、その根底に

はザビ家への復讐心を抱き続けていた。そして、ガルマが追い詰められたこの瞬間に、彼を裏に陥れたのだった。芝居がかったその言い回しは、ザビ家への憎しみを隠して横柄的な公国軍人を出してやるシャアの屈折した心情を表していたとも言える。しかしこの直後、シャアはガルマ死の責任を問われ、左遷されることになる。それにより、シャアは要職から身を引き、駄目の時を過ごすことになる。



U.C.0079.11.30

地球・ジャブロー

劇場版Ⅱ

さらにできるようになったな、ガンダム

キシリア・ザビ大將に取り立てられたシャアは、マッド・アンブレラー隊の司令に就任し、前線に復帰する。シャアは11月半ばにベルファストでホワイトベースを発見し、これを追跡して地球連邦軍ジャブロー基地の出入口を発見し、ジャブロー降下作戦において特殊部隊を率いて基地内に侵入する。そこで交戦したガンダムとアムロの成長に目を見張り、感嘆の言葉を漏らした。

当初のガンダムとアムロは、シャアを脅かすような船ではなかった。しかし、戦いを重ねる中でアムロはパイロットとして目覚ましい成長を遂げ、シャアを苦戦させるほどの技量を持つ敵となっていた。そうした相手にエースの矜持を刺激されたのか、これ以降、シャアはガンダムとアムロを強く意識するようになる。先の言葉は、これを白らのライバルとして認めた証でもあったのだ。

CHARACTER'S MIND

RX-78-2とアムロに対するシャアのライバル意識は、この頃にはまだ確立した上ではなかった。しかし、ララァ・スンに誘われ、ニュータイプとして自らを定義するその存在は、やがてシャアの大きな障害となる。



ララァを介したアムロとの関係は、シャアを苦しめていくことになる。

U.C.0079.12.31

ア・バオア・クー

劇場版Ⅲ

見えるぞ！ 私にも敵が見える！



アムロのガンダムに会いに行かれたシャアは、ララァに助けを求め、その戦績には驚きを見せた。

一年戦争最後の戦いとなったア・バオア・クー攻防戦において、シャアはMSN-02 ジョングで出撃し、アムロと対決することになる。その戦いで、シャアはニュータイプ能力を発揮してアムロと渡り合った。上の言葉はガンダムとの交戦中にシャアが思わず口にしたものである。

シャアはニュータイプに覚醒の可能性を感じながら、自身はララァやアムロのような優れたニュータイプ

能力を持てなかった。そしてそれが、ララァがアムロに惹かれた原因であったことを痛感していた。だが、ア・バオア・クーの戦いでシャアのニュータイプの素質は開花し、戦場でアムロを要知するほどの力を発揮する。しかし、それでもなおシャアはこの時点のアムロに及ばず、相対峙しに持ち込めるのが精一杯だった。ニュータイプとしての力を垣間見ながらも結局はアムロに勝てない現実、シャアを打ちのめしたのだった。



MORE INFO!

アルティシアとの邂逅

シャアは生き別れの妹であるアルティシアと、4歳に届く戦場で再会している。サイヤ・マスとしてホワイトベースに乗り込んだアルティシアを前に、シャアは涙ながら身を引くことを勧めるが、その一方で戦いを止めさせようとする妹の言葉に耳を貸すことはなかった。キャスバルとしての面会を捨てたシャアは、アルティシアを心配する様子を見せながらも、決して自らの信念を曲げようとはしなかった。そして、最後には彼女と決別する言葉を投げかけたのである。



ア・バオア・クー内戦でアムロと対決したシャアは、アルティシアに別れを告げる。その言葉は、兄の苦しい涙でもあった。

ララァとの関係

シャアにとって、ララァは心を許せる数少ない人間のひとつだった。シャアは上を目指してララァに憧れる一方で、プライベートでは彼女の面影を夢中に思い、普段とは違う柔和な表情を見せることもあった。ふたりの関係は男女のそれと異なり、はやや複雑ではあったが、ララァはストレートにシャアへの想いを表現し、シャアもまたそれに応じている。それだけに、ララァがアムロに奪かれていったことはシャアにとって屈辱であり、ふたりの交際にも悪影響を及ぼしたのだった。



ララァを奪り去ったというララァの言葉に、シャアは涙ぐみながら涙を流した。目の前の彼女を離さない覚悟に、ララァへの信頼が見える。

アスラン・ザラ

Athrun Zala

PROFILE

年齢 16歳
所属 ザフト・クルーセ艦
階級 中尉
出身 ユニウスセブン
経歴 MS技術、機械工作

プラント最高評議会議長を父に持つ
ザフト新人兵の壮絶な戦い

C.E.71.01.25、ザフトのクルーセ艦が、オーブの資源衛星ヘリオポリスを襲撃。地球連合軍の新型MS、ガンダム5機のうち4機を奪い去った。C.E.71におけるザフトと地球連合軍の戦いの口火を切ったこの作戦行動に、ひとりのエリートパイロットが参加していた。当時プラント国防委員長を務めていたバドリック・ザラの息子であり、プラントの歌姫ラクス・クラインの婚約者でもあったアスラン・ザラである。

アスランにとって、この戦いは特別と言えた。それはC.E.70.02.14、地球連邦軍とプラントの対立を決定した結核「血のバレンタイン」事件によって、母国ユニウスセブンと、母親レノア・ザラを失っていたからである。肉親の死という悲しみと怒りを胸に、彼はヘリオポリスでのガンダム奪取作戦に臨んだ。だが、そこで彼を惹き出す出来事が起こる。月面都市コペルニクスの幼年学校で知り合った、キヲ・ヤマトとの再会であった。



ザフトと地球連合軍の対立というC.E.71の戦いに参加したアスラン。だが、今と異なることで、その二派対立の意味を導き出すようになったのである。

地球連合軍から奪った
機体に乗るなど、非常に
優秀な操縦能力を持つ。
戦いの中でMS技
術を研ぎ磨き、

CHARACTER

その人物

アスランは、流伝子調整を経た上で生まれたコーディネイターである。頭脳明晰で高い身体能力を持ち、ザフトの士官学校を首席で卒業している。16歳ながら冷静な判断力があり、ザフトの精鋭部隊クルーセ艦に配属された。



コーディネイターの中でも「エリート」に属するアスランだが、出陣に際し高い能力と精神力を兼ね備えていた。

RELATIONS

幼馴染と対峙した
ザフトのエリートパイロット

MAIN MS



GAT-X303

イージスガンダム

アスランがヘリオポリスで奪取した地球連合軍のガンダム。変形機構を有するタイプで、MS形態、対艦戦用の機体形態の2種、推進系統を持つ。

関連ファイル

GAT-X303 イージスガンダム	SEED-01-07
ZGMF-X000 シヤスティスガンダム	SEED-01-12
キヲ・ヤマト	SEED-02-01
バドリック・ザラ	SEED-02-18
ラクス・クライン	SEED-02-20



ヘリオポリスで遭遇した。アスランの幼馴染、コーディネイターであるが、学生生活を終えるために地球連合軍に参加。アスランと対峙することとなる。

刹那・F・セイエイ

Setsuna F Seiei

PROFILE

年齢 16歳
所属 フォース・セイイング
機体 ガンダムマスター
出身 クルジス共和国
技能 ガンダムの操縦、潜入工作

全戦争行為への介入を開始した
CB所属のガンダムマスター

西暦2307年。三大勢力によるゼロサムゲームが行われていた世界に、突如として現れた私設武装組織フォース・セイイング (CB)。その機体に参加したパイロットのひとりとして、ガンダムエクシアを運用したのが刹那・F・セイエイである。

刹那一名ソラン・イブラヒムは、長らく紛争が続いていた中東・クルジス共和国の出身であった。彼は幼少の頃に当地の過激組織KPISAに参加させられ、少年兵として育てられた。そしてマインドコントロールの結果、同族を自ら殺めてしまい、そのことは刹那の心に大きな傷を残す。自己のないまま戦いに明け暮れる彼の目の前に、ある日未知の兵器が降り立った。刹那に可能性を感じたイノベイド、リボンス・アルマークが操る0ガンダムであった。リボンスに命を救われた刹那は、ガンダムに「神」を見出し、CBに参加。数年後、「神」に身を捧げるパイロットとして、世界の変革を促そうとしたのである。



ガンダムエクシアのマスターとして、各種の紛争に介入した。その結果はプレマティオス内で行動するが、最終的に、東洋に到着する。



ガンダムエクシアに対して深い愛着を注いでおり、そのことを認めている。だが、戦いの中ではパイロットである以上、平穏な心を保つことはできない。

CHARACTER ———— その他

ガンダムによる紛争機体が自分の存在意義であると考えており、その運行に全力を注いでいた。そのため、他のガンダムマスターやプレマティオスのクルーともあまりコミュニケーションをとることはなかった。



己を救ったガンダムのみに信頼を置いていた刹那は、CBのメンバーであつてもむしろ異なるとはなかった。

RELATIONS

ガンダムに「神」を見た
CBの最年少兵士

MAIN MS



GN-001
ガンダムエクシア

00年ライオン作戦の第三機体ガンダム。機体は、特殊化したタイプで、最大7本の剣を装備する。

関連ファイル

ロックオン・ストラウス	00:02:02
アル・ババ・ババ	00:02:04
ティエリ・アード	00:02:05
アリ・アル・サージュ	00:02:34
マリナ・イスマイル	00:02:35

FILE PREVIEW

00年ライオン作戦の第三機体ガンダム



00年ライオン作戦の第三機体ガンダム。機体は、特殊化したタイプで、最大7本の剣を装備する。



MS

運用理論

フェイズシフト(PS)装甲

MS Technology in C.E.

コスミック・イラのMSの技術

実体弾兵器を無効化する相転移装甲

相転移装甲と呼ばれるフェイズシフト装甲(以下、PS装甲。PSはPhase Shiftの略)は、実体弾兵器に対してほぼ完全な防御力を発揮する装甲システムで、主にMSに利用されている。

ビーム兵器に対しては限定的な防御力しか持たないが、MS用の重突撃機銃や無反動砲は当然のこと、圧倒的な初速を持つレール砲ですらPS装甲を破壊できない。実体弾ではないが、大質量とMSの絶大なパワーで目標を叩き潰す。MS用の巨大剣・重斬刀もPS装甲の前には無力だった。

特定条件下では無敵の防御力を発揮するPS装甲の原理は「相転移」の名が示している。相転移とは、温度や圧力といった外的要因によって位相——物質の状態——が変わる際、物性が変化するのを指す。温度の上昇によって氷が水になったり、転移温度に達した物質が超伝導を示したりするのが相転移の代表例である。PS装甲は超伝導物質

のケースに近いもので、通電する(電圧をかけると)形状をそのままに前述の防御力を発揮する。

こうして対実体弾(剣)装甲としては最高の防御力を発揮したPS装甲だが、弱点もあった。

第一に、電力の供給が断たれると装甲としての機能が期待できなくなる点が挙げられる。ただでさえ起動中のPS装甲は膨大な電力を使い続けているうえ、無効時には消費電力が増大するらしく、被弾するたびにPS装甲の有効時間は短くなる。このようにPS装甲には制動時間が付きまとうのである。

第二の弱点として、起動中と停止中で機体色が異なる点が指摘される。起動中のPS装甲は設定に従って変色するが、停止中—デアクティブモード—では必ずモトーンカラーになってしまう。なお、起動していたPS装甲がバッテリー切れなどで解除されることを「フェイズシフトダウン」と呼ぶ。つまり「弱く」なったことが目に見えてわかるってしまうのだ。さらにこの他にも低生産性やミラージュコロイドとの併用が不可能だという弱点が挙げられる。

これらの問題を克服するため、各勢力が採った対策はふたつに大別できる。ひとつはMSのバッテリー容量や発電・供給能力を強化すること。そして、も

うひとつがPS装甲そのものの改良だった。この結果、被弾時にのみ起動するPS装甲を通常装甲の内側に装備するTP装甲(トランスフェイズ装甲)と、MSの状態に合わせて消費電力と防御力を最適化するVPS装甲(ヴァリアブルフェイズシフト装甲)が開発された。

ビーム兵器の普及や新防衛機構の登場で相対的価値が低下したが、今後もPS装甲がハイエンドの装甲システムとして使われ続けることは間違いない。

(カイト・アツバ C.E.75)

関連ファイル

GAT-X105 ストライクガンダム	SEED-D-01-01
ZGMF-X20A ストライクフリーダムガンダム	DE-S-01-03
機体番号	SEED-D-03-04
アサルトデータ	SEED-D-03-05



PS装甲の実用化とテクノロジーの流出

PS装甲の理論を確立したのは、オーブ連合首長国のスペースコロニー「ヘリオポリス」の工科大学で教授を務めたモーリス・ゲール博士である（同校のかわり教授は開発に関与）。開発は大西洋沿岸ヘブンアイランド技術研究所でマリュウ・ウミアス大尉を中心に進行されており、当初は地球連合軍の中でも大西洋沿岸しかPS装甲の技術を保有していなかった。だが、ザフトによるPS装甲搭載機MS第97GAT-Xシリーズの集結、技術を得たオーブの技術者の移住、PS装甲搭載兵器の民間流出などにより関連技術は拡散していった。これが、ザフトにおけるPS装甲搭載兵器およびVPS装甲の開発、地球連合軍へのVPS装甲の流出、従来のPS装甲機をVPS装甲搭載機としてリファインする「アクトイオン・プロジェクト」などと繋がっていく。



地球連合軍の第1期GAT-Xシリーズ。初期型のPS装甲搭載機MSである。5機がロールアウトしたものの4機がザフトに奪取され、PS装甲は大西洋沿岸の流出経路で広がっていった。

PS装甲の実用化に貢献した地球連合軍のマリュウ・ウミアス大尉（所長と軍医は当時）。当時、高度で先端技術を持つアクトイオン・プロジェクトの電系に就任するが、後に連合軍を離脱した。

MORE INFO!

対ビーム用の特殊装甲

PS装甲以外の一般的な対ビーム装甲としては「新ビームシールド」などと呼ばれるものが存在する。第1期GAT-Xシリーズのシールドは、特殊な共振現象を起こす鋼材を組み合わせた材料と表面のプラズマコート層によってビームの周波数と共振させることでビームの威力を軽減すると言われている。このようにシールドは共振現象が鍵となるため、MS本体用には有効な対ビーム装甲が開発された。

ヤマトカガミ

ORB-01 アカツクの対ビーム防御用シールドシステムで、黄金色の装甲と共振現象によってビームの威力を軽減する。機体にはビームのエネルギーを吸収し、それをエネルギーに変換してビームの威力を軽減する。機体にはビームのエネルギーを吸収し、それをエネルギーに変換してビームの威力を軽減する。



ゲルマニウムとバンパー

GAT-X252 バンパインとゲルマニウムは、ゲルマニウムとバンパーの共振現象によってビームの威力を軽減する。機体にはビームのエネルギーを吸収し、それをエネルギーに変換してビームの威力を軽減する。機体にはビームのエネルギーを吸収し、それをエネルギーに変換してビームの威力を軽減する。



ラミネート装甲

アクエジオン機やGAT-G11A1などのラミネート装甲は、複数の薄い装甲板を重ねることでビームの威力を軽減する。機体にはビームのエネルギーを吸収し、それをエネルギーに変換してビームの威力を軽減する。機体にはビームのエネルギーを吸収し、それをエネルギーに変換してビームの威力を軽減する。

PS装甲の起動から停止まで

PS装甲を搭載したMSであっても、艦内などで待機する際にはデアクティブモード、つまりフェイズシフトダウンした状態になっており、通常は出陣直前にPS装甲を起動させる（この際、装甲が変色する）。起動中のPS装甲は常にバッテリーも消費し、特に待機時バッテリーを急速に消費する。PS装甲を起動するだけの電圧を確保できなくなると自動的にフェイズシフトダウンし、防御力は失われる。



第1期GAT-Xシリーズではコアビーム内にPS装甲起動用のボタンが設置された。これを押すことで、バッテリー切れになるが、自衛に解除するまで高度の防御力を発揮し続ける。

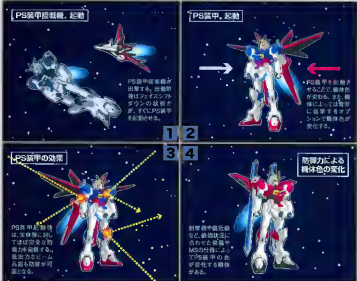


Illustration by TOKIYO YUZAWA (Two Bit)

PS装甲の特徴

PS装甲の特徴として、ここで挙げる4点が注目される。特に実体弾兵器による攻撃をほぼ完全に無効化する点は最大の特徴である。また、後に実用化される電子シールドなどとは異なり、基本構造はPS装甲と配電システムのみで完結しており、堅牢でながらも軽量かつ簡易というメリットも見逃せない。起動時に変色する点も機体再塗装を不要とするため、メンテナンス面における利点となっている。

1 実用化しただけ実体弾防御力

起動中、実体弾による攻撃をほぼ完全に無効化する。機体中のような運動エネルギーや反応速度などの物理エネルギーを、機体中に代表されるMS用動力コア、あるいは実体兵器に防御力を発揮する。衝撃や熱、Gなどにも耐える。



高速かつ大パワーで振り下ろされた斬りや近接攻撃で受けたダメージでも防御力が発揮される。ただし、状況によっては機体が発火する可能性がある。パイロットが機体と一体化している。

3 電力の消費

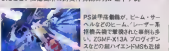
常に防御力に依存している通常の装甲と異なり、PS装甲は通常時のみ防御力が落ちる。起動中は常にバッテリーが消費されているが、被弾時には特に大電力が消費される。バッテリーが切れるとPS装甲はフェイズシフトダウンし、効果もなくなる。



GAT-X105 ストライクは通常運用でサイマル70度の待機状態でバッテリー切れになる。この際、機体中の電力が消費され、PS装甲はフェイズシフトダウンし、効果もなくなる。パイロットの生存も危ぶまれる。

2 機体色に合わせた対ビーム防御力

機体色に合わせた対ビーム防御力。出力がビームやレーザー、熱線などに比べては劣るが、機体色によって防御力が向上する。機体色によって防御力が向上する。機体色によって防御力が向上する。



PS装甲搭載機が、ビーム・サーベルなどのレーザー系兵器で攻撃された際に防御力が高くなる。ZGMF-X10A プロヴィデンスなどのハイビーム系兵器に対しても防御力が高くなる。

4 機体色の変化

デアクティブモードのPS装甲はモーションカラーだが、起動中は変色する。これは事前に設定されており、製造時に自由に設定できる。PS装甲の色と機体色の関係は不明瞭だが、色が違うほど電圧が低い。電圧が低いほど防御力に落ちるとも言われる。



ZGMF-X10A プロヴィデンスのPS装甲の色は、水色に設定されている。PS装甲は機体色と一致する。機体色と一致する。機体色と一致する。

PS装甲

最初型の転移装甲——フェイズシフト装甲

C.E.71.01.20C ロールアウトした第1期GAT-Xシリーズで実装されたPS装甲は、最高の対実体弾装甲だった。実体弾攻撃をばとんと無効にするPS装甲は、無敵と言ったほどの耐弾性を誇ったのである。だが膨大な消費電力や高いコストなどが問題視された結果、主力MSでの採用は見送られ、改良型PS装甲の開発が進められたこととなった。なおPS装甲技術はザフトに流出したため、地球連合軍以外でも研究や改良は行われている。



C.E.71.01.25、ヘリオポリスで起きた戦いにおいて、ザフトがMS、ZGMF-X1017 ツンンの機動力に耐えるスライク、後に配備された地球連合軍主力MS、GAT-X102 スライクの機動力に耐える能力を持っていた。ZGMF-X1017 ツンンは機動力が、PS装甲は装甲でなかった。

■ 代表的な機体

地球連合軍の第1期GAT-Xシリーズ——既述のスライク、GAT-X102 デュエル、GAT-X103 バスター、GAT-X207 プリンツ、GAT-X303 イージース——で採用されたPS装甲は、ザフトに流出後、VF-600H 火鳳重武装機がゼイアブプロビデンス、ZGMF-X11A リジネートなどに採用された。



ザフトはニュートロン・フォーマー・キャノンカー専用のZGMF-X10A、バグダムやVF-600H フレイトポートなどに搭載。ZGMF-X999A ザフ最高試験機でテストされたが最終的には採用されなかった。



第1期GAT-Xシリーズのスライク、機体バリエーションがストライカーバググにPS装甲の転移時間を延長する。

ザフトのZGMF-X09A ジャストネス、機動力の低下によりフェイズシフトシステムによるPS装甲を使用できない。



TP装甲

内張り型のPS装甲——トランスフェイズ装甲

地球連合軍においてPS装甲の問題点を改良したのが、TP装甲である。PS装甲材を通常装甲の内部に配置することでフェイズシフトシステムをばととにうけとらえ、格闘戦の瞬間の自動的に対応することで電力消費を抑えている。さらに、パイタルポートにのみ装備することでPS装甲材の使用量を減らし、低コスト化にも成功した。ただし、低コスト化は旧来のPS装甲と比較した場合のことで、大量生産には適さず、主力MSに採用されるには至っていない。



PS装甲材が備わっていないため、外見ではデリアウチペーサーFに似ている。外見は旧来のPS装甲と異なり、TP装甲の位置が格闘戦の際、おもにこのためである。外見のセンサーが変化した。旧来のPS装甲材に比べて、TP装甲材に適合するようになっている。

■ 代表的な機体

TP装甲は、第1期GAT-Xシリーズの継を受けて開発された新型MSで、既述のGAT-Xシリーズおよびの生産型。旧来のPS装甲に比べて、代表的な機体としては、GAT-X131 カラミティ、GAT-X252 フォビドンやその水陸両用機GAT-X255 フォビドン・ブルー、GAT-X370 レイダーなどが知られる。



格闘戦に特化したカラミティの派生型GAT-X133 ソードキャリビティ、フォビドン機の改良型機体GAT-X255 フォビドン・ブルー、GAT-X370 レイダーの改良型TP装甲機体。



バスター・キャリビティ・スライクのセンサーを改良、発展させたカラミティ。TP装甲は更に改良では明瞭ではない。



レイダー・制式仕様を改良、機体改良した可変機レイダー・MS。MSの改良によりTP装甲は転移可能である。

VPS装甲

機体に最適化するPS装甲——ヴァリアブルフェイズシフト装甲

ブランドによって開発された改良型のPS装甲が、VPS装甲である。機能面は旧来のPS装甲と同じであるが、機体や装備の状況によって電圧を調整、最適化する。つまりヴァリアブル＝可変型のPS装甲と書える。これによりVPS装甲の機体寿命が延長されるほか、意図的に電圧を調整することで機体性能の変更も可能である。当初はザフトの独断技術だったが、地球連合軍や民間組織、秘密結社による盗取機体はデータの複製により、技術は拡散した。



通常の機体では電圧調整のPS装甲と区別する場合は、ZGMF-X09A ジャストネスなどのパイタルポート機体は、機体の仕様に合わせて調整が可能である。この際、調整を行うのはVPS装甲が最適化された状態である。

■ 代表的な機体

VPS装甲は、インパルスやZGMF-X235 セイレーンをはじめとするザフトの新型MSで「セカンドスタンダードシリーズ」で採用され、以降もZGMF-X42S デスティニーなどのパイタルポートユニットに搭載。地球連合軍では「アクタオン・プロジェクト」系のMSやGAT-F-110B ライオンが採用されている。



「アクタオン・プロジェクト」ではGAT-X102B ブルース・エールなどのVPS装甲機体、GAT-X102B スライク・バググ（スライク・バググ）は標準的なスライク・バググに標準色が変更される。

ZGMF-X303S フォーインパルス、VPS装甲と同じ、シルベニア機体と同じ機体になっている。



ZGMF-X303S フォーインパルス、シルベニア機体と同じ機体になっている。

SCIENCE
Key Word

PS装甲技術の応用

PS装甲材は剛性だけでなく柔軟性や塑性、耐熱性などに優れるため、装甲以外にも利用されている。代表的なものとしては、スライクE周のメカスライクA、ZGMF-X204 スライク・クリスタルやZGMF-X11A インフィニティ・ジャスティスのフレームなどがVPS（VPS）装甲材でできている。ショック吸収を兼ねており、PS装甲材の民間転用も認められており、今後PS装甲の一般化が進む可能性もある。



ザフトの機体ガンダム・マスター（ジェネシス）はPS装甲の外装を持つ。あまりに巨大なため、実体弾攻撃は当然のこと、電子攻撃も防ぐことができた。



スライク・クリスタルは高効率にGに耐える同時に柔軟な耐熱性を発揮する。また、フェイズシフトがPS装甲材のフレームを持つ。

新型PS装甲に似た防衛システム

TP装甲やVPS装甲が開発される以前、または技術が公開になる以前、これらの新型PS装甲に似たシステムは存在していた。代表的なものとしてはMHP-02 ストライカー・ジュのPS装甲である。スライク・ジュの装甲色はオリジナルのシステムと異なり赤だが、これは新機体（バググ）「ワーエクス」を搭載したためである。これがVPS装甲の直接的な前身になったとされる。



スライク・ジュのPS装甲はVPS装甲とは異なる。電圧調整による変色も可能だ。「アクタオン・プロジェクト」系のMSも「ワーエクス」やVPS装甲を搭載している。



MHP-02 second G ASTRAYはバググ・スライク・ジュのPS装甲に内装したことで、機体のPS装甲の両面を保護する。

PS装甲材を用いた MSの強化・改修

アストレイブルーフレームセカンドGがTP装甲の同等品を追加されたように、一般的な装甲しかなかったMSにPS装甲が組み込まれる例もあった。他にも、PS装甲製の増加装備の外装や、PS装甲搭載機として新規に製造されるケースも知られている。こうした改修が可能だったのは、PS装甲のシステムが「素素」——装甲板と給電機構のみでほぼ完結している——なため、改修の容易度が低かったことに因っているだろう。「アタタイオン・プロジェクト」も同様の計画だった。

MBF-P03 forth アストレイブルーフレームフォース フルアーマー・フェイズシフト

東海自動車への空襲破壊と敵機用の高機動ユニットを投入しての戦いでの増加装備。アストレイブルーフレームフォースに装備された。



ZGMF-1001 イライジャ専用ザクファントム

独立連隊サーベントールに支給されていたシステムも、ザクファントムの改修によって一部にPS装甲が組み込まれている。



MBF-P05LM アストレイラージュフレーム

ライブガイアとアストレイは同機を改修したMSZ-7PS装甲を持つ。機体兵装「メムババキ」はVPS装甲でできている。



MORE INFO!

PS装甲以外のMS用装甲

MS用装甲の具体的な構造は機密に属するもので、一般的なMSの装甲に於いても情報は少ない。例外的に知られているMS用装甲としては、アストレイ・シリーズに採用された発泡金属装甲（軽量発泡金属、発泡金属とも言われる）が存在する。これはスポンジのような構造を持つ発泡金属の装甲で、軽量性と強度を両立していた。特殊なもので、潮使用のスケイルモーターを搭載した装甲が確認されている。

本中用MSのフォビドゥンオータックス、フェイズントダウン時でも水圧に耐えられるダイナミック耐圧型を持つ。



オーブ連合軍兵隊の主力MS、MBF-M1 M1アストレイ。被作機のアストレイ改修、発泡金属製の装甲を持つ。



突出した防御力と引き換えに様々な弱点を抱えるPS装甲。TP装甲やVPS装甲の実用化により弱点は解決されつつあるが、生産性やコストの壁は大きく、普及には至っていない。今後PS装甲に革命が起こるとすれば、まったく異なる形態への転換や徹底した低コスト化によるものと考えられる。

サイド7遭遇戦

THE ENCOUNTER OF SIDE 7

U.C.0079

ガンダムVSザクⅡ
激突した両軍のMS

U.C.0079.09.18、サイド7で発生した地球連邦軍とジオン公国軍の戦いが「サイド7遭遇戦」である。この戦いの特色として、史上初めて地球連邦軍とジオン公国軍のMSが交戦を行ったことが挙げられる。

それまでもU.C.0079.04-06にかけて、両軍ザクⅡを装備した地球連邦軍の「セモベンテ隊」が、ジオン公国軍の物資集積所を奇襲し、MSを撃破した例はあった。しかしサイド7遭遇戦では、地球連邦軍が独自に開発した試作MS、RX-78-2 ガンダムとジオン公国軍の主力MS、MS-06F ザクⅡF型2機が白兵戦を展開している。両軍のMS同士が、交戦において激突したのは、この戦いである。

異次元戦闘に過ぎないサイド7遭遇戦が目されるのは、「史上初のMS対MS戦」というMS史における意義だけが理由ではない。「一年戦争最高のニュータイプ」と謳われたアムロ・レイと「赤い彗星」シャア・アズナブルの決斗が生じた点も重要と言える。他にも、戦闘がガンダムの巨艦に終わった結果、兵器におけるジオン公国軍の優位性が崩れたことも無視できない。

だがそれ以上に重要だったのは、これ以降、連続的に始まった事態——ジオン公国軍地球方面軍司令ガルマ・ザビ大佐の戦死、一年戦争のターニングポイントとなる「オデッサ作戦」の開始など——の起点になったと言っても過言ではない点である。一年戦争終結に向けた最初の1ピースが、サイド7遭遇戦だったというわけである。実際、ガルマ・ザビ大佐の戦死は、ジオン公国の指導者であるザビ家の内部対立を深めたうえ、地球上におけるジオン公国軍の指揮命令系統を混乱させたと思われる。これに加えて、地球方面軍の混乱がオデッサ作戦の繰り上げ実行を促した可能性も指摘されているのだ。

このようにMS史や一年戦争史、ひいては宇宙世紀史においても少なからぬ意味を持つサイド7遭遇戦だが、その内実はお粗末なものだった。この始まりは試作MS群RXシリーズを受領するためサイド7に向かっていた地球連邦軍の強襲揚陸艦ホワイトベースが、シャア・アズナブル少佐指揮のムサイ級軽巡洋艦フルメルに見送られたことだった。だが、両軍ともに以降の事態をまったくコントロールできなかった。

ホワイトベースが地球連邦軍の総合的MS開発計画「V作戦」に関与していると考えたシャア少佐は、3機のザクⅡからなる偵察隊を派遣している。しかしサイド7へ進入し、RXシリーズを発見した新兵が暴走、独断で攻撃を開始してしまう。これに地球連邦軍による反撃と民間人の避難が重なった結果、被害が拡大、事態は混乱していった。

それでもRXシリーズの1機、ガンダムが起動し、ザクⅡとの戦闘を開始する。ジオン公国軍が暴走し、地球連邦軍が組織的な対応能力を喪失する中でガンダムに乗り込んだ若こそ、民間の少年に過ぎなかったアムロ・レイであった。



U.C.0079.09.18、地球連邦の管轄下にあったスペース・コロニー「サイド7」で、地球連邦軍とジオン公国軍のMSが激突した。史上初となるMS同士の戦闘は地球連邦軍の勝利に終わり、兵器におけるジオン公国軍のアドバンテージが崩れ、絶対的でないことを示した。そして膠着状態にあった戦争は、徐々に地球連邦軍優位へと移行していくことになった。

関連ファイル

RX-78-2 ガンダム	FG-01-03
MS-06F ザクⅡF型	FG-01-08
ホワイトベース	FG-01-27
ムサイ級軽巡洋艦	FG-01-34

FILE PREVIEW

FG-01-03 RX-78-2 ガンダム



加えて、この戦いを通じて、地球連邦軍とジオン公国軍のMSが激突した。史上初となるMS同士の戦闘は地球連邦軍の勝利に終わり、兵器におけるジオン公国軍のアドバンテージが崩れ、絶対的でないことを示した。そして膠着状態にあった戦争は、徐々に地球連邦軍優位へと移行していくことになった。

U.C.0096

ガランシェール、〈インダストリアル7〉に向かう

U.C.0096という時代は奥向きこそ平穏な時代だが、裏面では停戦の時代でもあった。U.C.0093に発生した「シャアの反乱」(ジオン・スラム・ダイン)の果てであるシャア・アズナブルがネオ・ジオンを中心、連邦政府に対して行った大規模テロの鎮圧後、連邦政府への抵抗勢力は一段と強けられ、それに安心した連邦政府は情性的な政策を推進するばかりだったからだ。そんな中、ビスト財団の新たな当主カーディアスは、財団が展開していた



地球都市に到達する機動、機動軍内閣クランツ艦の襲撃を受けたガンシェールだが、ニュータイプ専用MSガンシャリヤによってこれを回避した。

「ラプラスの箱」を、ネオ・ジオン脱走軍「機付き」に譲渡する計画を立てる。開放されたのは海兵隊が任務すると言われる「箱」の存在は「機付き」も耳にしており、譲渡計画は実行に移されることになった。そして「機付き」の偽装輸船ガンシェールが、工業コロニーのひとつ、〈インダストリアル7〉に派遣される。このコロニー内において「ラプラスの箱」を譲渡するというのだ。だがその中でカーディアスが何を画策しているかまでは誰にもわからなかった。



船外で行われる船務を機動軍側で見ていたウツリウツリの少女である、ガランシェールの乗組員は誰とどうして関係していたのか。

カーディアス・ビスト、「機付き」と接触。「ラプラスの箱」の譲渡を持ちかける。

「機付き」、カーディアスの交渉を承認。接触場所を工業コロニー、〈インダストリアル7〉に定める。

「機付き」の偽装輸船ガンシェール、〈インダストリアル7〉に到着。

「機付き」の妻の少女、ガランシェールに密着。

U.C.0096

バーナジ、白いMSを目撃する

〈インダストリアル7〉へと急ぐガランシェール内では乗組員が緊張に身を固めていた。そのため艦内に密着者がいなくなるには気が付かなかった。かつて連邦政府に独立戦争を挑んだビシラの血統に属する彼女は、ある目的のために「ラプラスの箱」に関わる取引を阻止しようとしていた。一方その頃、〈インダストリアル7〉のアナハイム・エレクトロニクス工事業務所に送り民間人バーナジ・リンクスは、コロニーの外に広がる宇宙空間を駆ける新白のMSの



友人の顔をその手で覆っていたバーナジだが、艦内に向いていた彼を見失った。遠くからMSが現る機動兵の姿を察知した。

姿を目撃した。工事業務所ならMSなど多くはなく、彼自身、プチ・モビルスーツの操縦免許は取得している。ところがその時、目にしたMSはバーナジの脳裏に鮮烈な印象を残した。頭脳が1本の角を生やしたかのような白いMSはいったい何なのか——。いくら考えても答えが出ないまま、ついには考えることを止めたバーナジは先を急いだ。それでも彼の心には先ほど目にしたMSが焼き付いて離れなかったのだ……。



目撃したバーナジは、MSが船内に密着に飛来していることに気が付いた。このように未知の機動兵は果てはバーナジ自身を脅かすのだ。

U.C.0096

バーナジ、見知らぬ少女(オードリー)を救助する

そんな時、バーナジは不可思議な感覚に陥られて周囲を見回した。だが周囲にいるのは友人や知人ばかりでどこにもおかしなことはない。それでも不可思議な感覚は彼を襲いつた。ふと窓の外を覗いたバーナジは驚いた目をえくした。無重力エリア内に見知らぬ人影を認めたのだ。しかも相手は「モビルスーツ」を操縦していない。普段艦のよう、自由に動くこともままならないようだ。どうやら無重力エリアに不慣れな者が迷い込んで、その姿を察知していた。



ガランシェールを脱出した少女は、不慣れは〈インダストリアル7〉の中をひとりで探索しようとしていた。

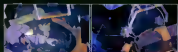


コロニー内の工業区画に逃げ込んだ少女は、ハンタックの攻撃に遭遇。窮乏を覚悟して無重力エリアに駆け込んでいた。



モビルスーツを操縦する彼女も、無重力エリアに逃げ込んだのは無謀な行動であり、少女は逃げたのだと気づいた。

るらしい。すると突然の突如に翻られて人影が移動を始めた。このままではどこかに連れられて降参する……。やむを得ずバーナジはプチ・モビルスーツを操縦して人影に近づくと、キャプチャーを照して相手をコンタクト内に収めた。そしてその時初めて、自分が救助した相手は女性であり、それも自分と同年代の少女であることがわかった。だが少女はなかなか話さず、バーナジへの礼もそこそこ済まなかった。



運送する少女の姿を戦かした彼女が、船内をのり込み「プチ・モビルスーツ」に駆けつけた。そして無重力エリアに駆け込み、突如に襲われる彼女を助けたと報告することになった。

MORE INFO!

宇宙世紀の変遷

U.C.0096における機動軍は、連邦政府と連邦軍の影響下にあった。「シャアの反乱」以後、連邦政府に反発する軍事勢力は影を潜め、色々に連邦軍による機動兵が功を著した。だが連邦への反乱は自衛隊の出現したわけではなく、「機付き」の元凶に公然と軍事行動を行う組織もあった。だが機動兵に倒れた場合、地球圏は戦後平和な状態を享受していたのである。



「シャアの反乱」で起こった「アムロ・スリム」は、人々を驚かせた。その機動兵を持つ意味を認識できなかった。



バーナジと同年代の少女で、戦争はすでに過去のものであり、平和と無重力に慣れた彼女が、この時を境として変わった。

EVENT

機動戦士ガンダム
30周年プロジェクトお台場にその姿を現した
実物大ガンダム

2009年、TVアニメ「機動戦士ガンダム」の放映が開始されてから30年目を迎える節目の年に、ガンダムのアニメ制作会社サンライズを中心に、「機動戦士ガンダム30周年プロジェクト」が発動した。これまでの歴史を振り返る一大展示イベント「GUNDAM BIG EXPO」や、富野由悠季監督によるフル3DCG作品「Ring of Gundam」など、多数の記念事業が進められることになったが、中でもメインプロジェクトとして大きな注目を集めたのが、「実物大RX-78-2ガンダム（以下、ガンダム立像）」の建造・展示である。

東京・お台場の潮風公園に建てられたガンダム立像は、劇中の設定である18.0mの種別高に合わせた建造された、1/1スケールのものである。その外観、カラーリング、マーキングなどは機動劇中のイメージに合わせて新たにデザインされたほか、頭部の稼働やデュアルアイの発光、胸部の排気ダクトからミスマが排出されるシステムなど、富野由悠季監督の監修の下、多数のギミックも盛り込まれた。また、夜にはライトアップがなされ、結核の中で燃え立つガンダムが演出された。

GREEN TOKYO ガンダムプロジェクト実行委員会によって運営された本展示は、2009年7月11日から8月31日まで開催。総来場者は415万人を超える大盛況となった。2010年からは、ガンダム30周年を記念してリニューアルされたガンダム立像が東静岡で展示され、その圧倒的迫力が、全国のガンダムファンを驚かせた。



様々な障壁を乗り越え 実現した立像制作

ガンダム立像の建設は、サンライズを主導に進められた。だが、18mの巨大建造物を実際に立たせるまでには、数々の障壁をクリアしなければならなかった。また、建造物そのものの問題だけでなく、建設場所の選定やその許可申請にも多くの時間が費やされた。結果、お台場の潮風公園という絶好の立地での建造に漕ぎ着けたのである。



サンライズは当初から、「自然の中で見るガンダム」を主題に、ガンダム立像の建造場所をビックアップしていた。

国内外で進められた 立像の成型・組立・建造

実際にガンダム立像を建造するにあたり、乃村工業社が耐震性をクリアした形でデザイン・ボウジングを決定。ガンダムが歩前に踏み出すようなスタイルとなった。外装には、FRP (Fiber Reinforced Plastics) と呼ばれる強化プラスチックが用いられ、その成型はタイで、カラーリングは日本で行われた。一方で、潮風公園ではガンダム立像を建てるための土台・基礎工事と内部フレームの設置・固定を行い、その後外装パーツの取り付けを開始。固定ボルトなどを必要としない「自立」したガンダムが完成したのである。



パーツの成型を行っていたタイには、富野監督も技術に訪れ、その工程や完成したパーツを確認していた。



潮風公園では、建造工事での安全を考慮した設備等が行われ、建造中、会期中も大きな事故はなかった。

400万人以上の人を 感動させた一般公開

2009年7月11日に一般公開が開始されると、全国からガンダムファンが駆け付け、会期終了までじつに400万人以上の人々が潮風公園を訪れた。ガンダムを真下から眺めたり、脚部に触れることも可能で、真夏にもかかわらず長蛇の列ができることも。また、限定ガンブラをはじめとするグッズ販売や飲食コーナーも人気を博した。

■ イベント



Light Music Nightsと呼ばれる音楽と光のイベントが、3回連続で開催された（写真はいずれの模様）。

■ 組織関係

ガンダム立像の運営・制作に尽力した組織の役割は、国のように決まっている。アニメ制作会社であるサンライズにとっても、今回のプロジェクトは大きなチャレンジであった。

プロデュース

サンライズ ガンダム編集部

ガンダム立像プロジェクトの発案者。立像制作にあたるすべての業務を管理・実行し、予定通りにガンダム立像の完成と公開を実現した。

設計・デザイン担当

乃村工業社

ガンダム立像の実際の設計と、建造に関わる業務を担当。現場での安全管理にも携わった。

GTGP企画・運営

GREEN TOKYO ガンダムプロジェクト実行委員会

結成される都市・東京の再生などを掲げたプロジェクト。ガンダム立像はその一環として推進された。

監修

富野由悠季

コンセプトの決定からイメージボードの制作、建造現場への視察など、幅広く監修を担当。

立像ができるまでの流れ

1 設計

乃村工業社が制作した設計図面。このほかにも、各パーツごとの集まり図面 (CADデータ) が大量に作成された。



2 パーツ成型

タイの工場では、FRPを使った外装パーツの成型が行われた。タイ側のスタッフにもガンダムファンが多かったとのこと。



3 塗装

完成したパーツは順次輸送され、日本で塗装がなされた。耐久性の問題も加味して、ツヤありの塗装となっている。



4 組立

潮風公園で行われた組み立て作業。強風に最大限の注意を払いながら作業は進行。完成前から見物客も多く見られた。



■ オープニングセレモニー



富野監督や古谷徹氏、GACKT氏を招き、華々しくセレモニーが行われた。

■ 開催データ

立像 制作タイプ別	437日所 (全雨開閉含)
立像 制作スタッフ	約190人
開演時間	52日間 (2009年7月11日〜2009年8月31日)
開催場所	東京・お台場 都立「潮風公園」
観客観覧費	415万2千人
主催	GREEN TOKYO ガンダムプロジェクト実行委員会

MORE INFO!

ガンダム生みの親が 勢揃いした見学会

ガンダム立像の一般公開を前にして、関係者向けの見学会が開催された。その際、富野監督、メカニックデザインの大河原邦男氏、キャラクターデザインの高橋良氏らが勢揃いし、ガンダム立像についての感想・意見を交わしていた。



左から、富野良氏、富野由悠季監督、大河原邦男氏。3名が揃うのは久しぶりだったという。



週刊「ガンダム パーフェクト・ファイル」

特製バインダー

追加用

1セット/2冊入り

価格 **590円** (税込)

バインダー発売日 2011年12月6日

※お申し込みは上記発売日前でも可能です。

バインダー1冊に本誌約10号分をファイルできます。

※ディバイダー(仕切り用紙)はついておりません。

ディバイダーは、創刊号付録の無料バインダーにのみついております。

バインダーのお求めは…

特製バインダーは、書店にてお求めいただけます。お近くは書店のないお客様には、弊社直送サービスをおすすめしております。詳しくは中ページをご覧ください。

※バインダーのデザインは、変更になる場合がございます。ご了承ください。

郵便はがき

151-8790

代々木支店私書箱
〒151-8790

917

最出荷時期
平成24年12月31日
まで

切手不要

代々木支店私書箱101号

**デアゴスティーニ・ジャパン
定期購読受注センター 行**



返品、定期購読料は

- お届けした商品がお申し込みの品と異なっていた場合、あるいは配達途中の●故に
より破損のあった場合は弊社送料負担でお取り替え、もしくは返品承ります。
商品到着後8日以内に受注センターまでお申し出ください。
- 返品および交換は、不良品の場合以外に承れません。
- ご購入を中止(解約)される場合、お電話かFAXで受注センターへご連絡ください。
尚、ご購入前に既に発送手続を済ませているものにつきましては
ご解約前のお届け分として取り扱わせていただきますので、ご了承ください。

ご解約のお届けをくださいましても、口面自動引き落としの解除にはお時間がかかります
ますのでご了承ください。

ご注意ください

- 購読料のお支払いが無い場合、または口座振替が不振の場合は一時的に発送を止め
させていただきます。
- 引越し等でお届け先が変わる時は必ず事前に新しい住所を受注センターへお知らせ
ください。
- 18歳以下の方は、保護者の同意の上お申し込みください。
- 海外への発送はお受けできません。

お届けについて

- 初回商品のお届けには、お時間がかかることがあります。ご了承ください。
- 小社直送の定期購読は、メールもしくは宅配便にてお届けいたします。
随時の●情によりお届けが遅れる場合があります。

定期購読受注のお問い合わせ先

定期購読は毎月自動更新となっております。
ご不明な点がある際は下記受注センターにお電話かFAXでご連絡ください。

〒151-8790 代々木支店私書箱101号
株式会社 デアゴスティーニ・ジャパン 定期購読受注センター
TEL: ☎ 0120-300-851 (受付時間 9:00~21:00 年中無休)
FAX: ☎ 0120-834-353 (24時間受付)

THE OFFICIAL
GUNDAM
PERFECT FILE

ファックスの場合はこのページのみを送信してください。

小社直送定期購読のお申し込みは簡単です!

▼ 下記のいずれかでお申し込みください。



1.フリーダイヤル (受付時間 9:00~21:00 年中無休)

0120-300-851



2.専用申込書 (郵送またはファックスで)

郵送 下記の申込はがきに必要な事項をご記入の上、点線で切り離してポストに投函してください。
ファックス 下記の申込はがきに必要な事項をご記入の上、このページのみを送信してください。

●フリーファックス

0120-834-353 (24時間受付)



3.インターネット (パソコンまたは携帯で)

http://deagostini.jp/gpf/

同じURLで携帯専用サイトに
アクセスできます!
※自動的にモバイルサイトに移動します。
こちらのQRコードで簡単アクセス!直送定期購読の
3つのメリット

① 送料無料!

送料無料でご自宅までお届けします。

② 途中で解約が可能!

お好きな時から始められ、いつでもストップ可能。
気軽にお申し込みいただけます。

③ 一括払いは不要!

その月にお届けした商品分の代金を、
翌月にご請求いたします。前ページの「個人情報のお取り扱いについて」をご一読いただき、
こちらの□裏にチェックマーク(✓印)をつけてお送りください。今すぐ! 切手不要! 簡単スピーディ!
こちらのはがきで
お申し込みください!※申込はがき(無込)でクレジットカードによる自動引き落とし
の場合は、別途支払専用用紙をお送りしますので、下記
クレジットカードについてのご記入は不要です。※18才以下の方は、保護者の方の同意の上お申し込みください。
なお、「お申込者名」の欄には、必ず保護者の方のお名前を
ご記入ください。
※姓・名の欄は、1マスずつしてください。
※欄外(「」・半角点「・」など)は、1マス使用してください。▼ FAXお申し込みでクレジットカードによる
自動引き落としの場合は、下記にご記入の上ご送信ください。

カード名義人	
カードNo.	
有効期限	月 / 年
※月/年 カード記載の通りに ご記入ください。	

支払方法を忘れずにご記入ください。

この郵送の場合は、点線で切り離してご利用ください。(※切手不要)

●私は「個人情報のお取り扱いについて」に、 同意の上申し込みます。 同意しません。

週刊「ガンダム パーフェクト・ファイル」定期購読申込はがき

ご希望の に✓印でチェックし、 内に必要事項をご記入ください。

本誌
バインダー号から購読します。
セット 購入します。

(フリガナ)	
お申込者名 (漢字)	
性 別	男 女
生年月日(西暦)	年 月 日
※お届け先の郵便番号を、お字種など、お申込者名とは別のお名前を希望される場合はご記入ください。	
(フリガナ)	(生年月日)
(漢字)	年 月 日
お届け先住所	※郵便番号・建物名・部屋番号を必ずご記入ください。
郵便番号 〒	― ― ― ― ― 必ずご記入ください。
役所1 市町村名	※都道府県名は不要です。 記入例 中央区船場
役所2 番地	記入例 4-7-5
役所3 ビル/アパート/マンション名/番地	記入例 ○○マンション101
電話番号	
支払方法 ※必ず下記のいずれかの 内に✓印をご記入ください。	
A クレジットカード	B 口座自動引き落とし
C 振込用紙	
※連番「バインダー」のみをご注文の場合は、支払方法の記入は不要です。代引ご申込みのお支払いとなります。	
お問い合わせコード GPF-N-SB1	

■ 週刊「ガンダム パーフェクト・ファイル」直送定期購読のご案内

次ページ定期購読専用申込書 内に✓印でチェックし、

内に必要事項をご記入ください。

MAGAZINE



本誌

定価 ※第2号以降
590円(1冊/税込)

創刊号特別定価
290円(1冊/税込)

ご希望の号から定期購読できます。

※2週ごと(週1号の発売日)に2号分まとめてお届けします。

奇数号とその前号を奇数号発売日頃にお届けします。(送料無料・メール便)

※すでに刊行済みのバックナンバーをお申し込みの場合は、別途一括にてお届けいたします。

(※代引きでのお支払いをお願いすることがございます。)

BINDER

特製バインダー
(追加用・ディバイダーなし)

価格 (1セット/2冊入り)
590円(税込)

バインダー発売日 2011年12月6日

※お申し込みは上記発売日前でも可能です。

書店または、次ページの申込書にてご注文ください。

※バインダー1冊に本誌約10号分をファイルできます。

※バインダー約9セット(約18冊)で本誌全180号分をファイルできます。

※ディバイダー(仕切り用紙)はついておりません。

ディバイダーは、創刊号付録の無料バインダーにのみついております。

バインダーをご注文の場合の送料について

バインダーは、本誌とは別にお届けいたします。小社直送の定期購読とあわせてご注文の場合、送料は無料です。バインダーのみをご注文の場合、1冊のご注文金額が1,180円以上の場合、送料は無料です。
1,180円未満の場合は、送料として250円がかかりますので、ご了承ください。

【個人情報の取扱いについて】

お申し込みの際に下記欄の要すお答えください。

1 個人情報の取扱いについて

- 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
- (1) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (2) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (3) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (4) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (5) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。

2 本誌への個人情報の取扱いについて

- 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
- (1) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (2) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (3) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (4) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (5) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。

3 個人情報の取扱いについて

- 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
- (1) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (2) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (3) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (4) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (5) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。

4 個人情報の取扱いについて

- 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
- (1) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (2) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (3) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (4) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (5) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。

5 個人情報の取扱いについて

- 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
- (1) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (2) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (3) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (4) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (5) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。

6 個人情報の取扱いについて

- 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
- (1) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (2) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (3) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (4) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (5) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。

7 個人情報の取扱いについて

- 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
- (1) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (2) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (3) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (4) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (5) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。

8 個人情報の取扱いについて

- 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
- (1) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (2) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (3) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (4) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (5) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。

9 個人情報の取扱いについて

- 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
- (1) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (2) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (3) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (4) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。
 - (5) 本誌の取扱いに同意する旨の記入をお願いします。

▼支払方法をお選びください

※申込はがきのA B Cのいずれかにご記入ください。

※お申し込み後に、引き落とし手続きのための支払専用紙をお送りいたします。
お手数ですが、ご記入の上、所定とともにお封されている返信用封筒にてご返送をお願いいたします。

クレジットカードによる自動引き落とし
VISA、MASTER、JCB、DC、AMERICAN EXPRESS
UFJ、NICOSがご利用いただけます。



金融機関(銀行または郵便局)からの
口座自動引き落とし
引き落とし日: 毎月27日(休日の場合は翌営業日)

■金融機関の手続きを完了された後、初回引き落としを行ないますが、
翌月までは1~2ヶ月かかる場合がございます。
その場合、経過月数分の商品分を合算して引き落としますので、
何卒ご理解の上、ご了承ください。



コンビニエンスストアまたは郵便局からの振り込み
その月にお届けした商品分を記載した振込用紙を
翌月初商品発送時に同封いたします。

●一部のコンビニでは、ご使用になれない場合がございます。ご了承ください。

※Aは、そのほかにお届けした商品分の代金も、翌月ご振込の口座から
自動的に引き落とされます。
※Bは、そのほかにお届けした商品分の代金も、翌月ご振込の口座から
自動的に引き落とされます。
※Cは、そのほかにお届けした商品分の代金も、翌月ご振込の口座から
自動的に引き落とされます。





毎号お買い忘れのない、便利な定期購読がオススメ!

週刊「ガンダム パーフェクト・ファイル」 定期購読のお知らせ

定期購読には、2つの方法があります。

書店を通じて

お近くの書店レジカウンターで、定期購入または予約購入をお申し込みください。発売日、書店にはお客様の雑誌が届いています。ご注文いただいた書店にてお買い求めください。

小社より直送で

下記のいずれかの方法で

1.フリーダイヤル

☎ 0120-300-851

営業時間
9:00~21:00 (年中無休)

送料
無料

一括払い
不要

途中解約
可能

2.専用申込書

次ページの専用申込書をご利用ください。

3.インターネット (パソコン・携帯)

<http://deagostini.jp/gpf/>



創刊号～第55号のご購読で
読者全員プレゼント!!

ガンダムオリジナル イラストコレクション

第一弾

新規 描き下ろしイラスト A3サイズ

オリジナルフレーム付き

機動戦士ガンダム 逆襲のシャア
MOBILE SUIT GUNDAM Char's Counterattack

Illustration by IWAO TERAOKA
Color by NAGISA ABE
Special effect by HIROFUMI YAGI (ASAHI PRODUCTION)
Back Ground by ATELIER MUSA



※サイズ：イラストボード 297×420mm
※デザイン・シグネチャーなどは変更になる場合がございます。
※海外には発送できません。

ここでしか手に入らない、完全描き下ろしイラストコレクション! 第二弾、第三弾も乞うご期待!!

第二弾：第56号～第105号までのご購読でプレゼント 第三弾：第106号～第155号までのご購読でプレゼント

【応募方法】

第3号についている応募はがきに、創刊号～第55号の応募券を貼ってご応募ください。

※正しい応募方法は、専用応募はがき送付ページをご覧ください。(第一弾応募締切: 2013年1月末日 必着)

※小社直送による定期購読をいたたくお客様へ 直送定期購読をご利用のお客様は、応募はがきは不要です。

プレゼントは全誌第55号・105号・155号送付時に自動的にお届けいたします。

定期購読をご利用のお客様より応募はがきにてご応募いただいた場合は重複応募となります。プレゼントは1つのみののお届けになりますので、予めご了承ください。

※全員プレゼントキャンペーンは全誌第155号にて終了いたしますが、本シリーズは全180号です。

本誌
次号予告
ページ
右下隅

[[{"id": 1, "label": "A", "x": 100, "y": 100, "w": 100, "h": 100}, {"id": 2, "label": "B", "x": 300, "y": 100, "w": 100, "h": 100}, {"id": 3, "label": "C", "x": 500, "y": 100, "w": 100, "h": 100}, {"id": 4, "label": "D", "x": 700, "y": 100, "w": 100, "h": 100}, {"id": 5, "label": "E", "x": 900, "y": 100, "w": 100, "h": 100}, {"id": 6, "label": "F", "x": 100, "y": 300, "w": 100, "h": 100}, {"id": 7, "label": "G", "x": 300, "y": 300, "w": 100, "h": 100}, {"id": 8, "label": "H", "x": 500, "y": 300, "w": 100, "h": 100}, {"id": 9, "label": "I", "x": 700, "y": 300, "w": 100, "h": 100}, {"id": 10, "label": "J", "x": 900, "y": 300, "w": 100, "h": 100}, {"id": 11, "label": "K", "x": 100, "y": 500, "w": 100, "h": 100}, {"id": 12, "label": "L", "x": 300, "y": 500, "w": 100, "h": 100}, {"id": 13, "label": "M", "x": 500, "y": 500, "w": 100, "h": 100}, {"id": 14, "label": "N", "x": 700, "y": 500, "w": 100, "h": 100}, {"id": 15, "label": "O", "x": 900, "y": 500, "w": 100, "h": 100}, {"id": 16, "label": "P", "x": 100, "y": 700, "w": 100, "h": 100}, {"id": 17, "label": "Q", "x": 300, "y": 700, "w": 100, "h": 100}, {"id": 18, "label": "R", "x": 500, "y": 700, "w": 100, "h": 100}, {"id": 19, "label": "S", "x": 700, "y": 700, "w": 100, "h": 100}, {"id": 20, "label": "T", "x": 900, "y": 700, "w": 100, "h": 100}], [{"source": 1, "target": 2}, {"source": 2, "target": 3}, {"source": 3, "target": 4}, {"source": 4, "target": 5}, {"source": 5, "target": 6}, {"source": 6, "target": 7}, {"source": 7, "target": 8}, {"source": 8, "target": 9}, {"source": 9, "target": 10}, {"source": 10, "target": 11}, {"source": 11, "target": 12}, {"source": 12, "target": 13}, {"source": 13, "target": 14}, {"source": 14, "target": 15}, {"source": 15, "target": 16}, {"source": 16, "target": 17}, {"source": 17, "target": 18}, {"source": 18, "target": 19}, {"source": 19, "target": 20}, {"source": 20, "target": 1}, {"source": 1, "target": 6}, {"source": 2, "target": 7}, {"source": 3, "target": 8}, {"source": 4, "target": 9}, {"source": 5, "target": 10}, {"source": 6, "target": 11}, {"source": 7, "target": 12}, {"source": 8, "target": 13}, {"source": 9, "target": 14}, {"source": 10, "target": 15}, {"source": 11, "target": 16}, {"source": 12, "target": 17}, {"source": 13, "target": 18}, {"source": 14, "target": 19}, {"source": 15, "target": 20}, {"source": 16, "target": 1}, {"source": 17, "target": 2}, {"source": 18, "target": 3}, {"source": 19, "target": 4}, {"source": 20, "target": 5}]]

Q8. Q7で「購入しない」もしくは「わからない」と苦えた方へ。その理由を下記からお選びください。(最多2つまで)

1. 創刊号の内容が良くなったから 2. 第2号以降の内容が魅力的でないから 3. 第2号以降の値段が高いため 4. その他(具体的に)

Q9. 本誌についての感想をそれぞれひとつずつお選びください。

1. テーマが (①よい ②ふつう ③よくない) 2. 内容が (①よい ②ふつう ③よくない)
3. 文章が (①読みやすい ②ふつう ③読みにくい) 4. 写真が (①よい ②ふつう ③よくない)
5. 創刊号の価格が (①安い ②ふつう ③高い) 6. 第2号以降の価格が (①安い ②ふつう ③高い)

Q10. 各巻の感想をそれぞれひとつずつお選びください。

1. メカニックファイル (①おもしろい ②ふつう ③おもしろくない)
2. パーソナルファイル (①おもしろい ②ふつう ③おもしろくない)
3. ワールドガイド MS 運用理論 (①おもしろい ②ふつう ③おもしろくない)
4. ワールドガイド 宇宙世紀ガイド (①おもしろい ②ふつう ③おもしろくない)
5. ワールドガイド 歴史フォーカス (①おもしろい ②ふつう ③おもしろくない)
6. 年表 (①おもしろい ②ふつう ③おもしろくない)
7. ガンダムビックス (①おもしろい ②ふつう ③おもしろくない)

Q11. あなたが最初に視聴されたガンダムシリーズは何ですか。また一番好きなシリーズは何ですか。
(最初に視聴したシリーズ名:) (一番好きなシリーズ名:)

Q12. あなたが本シリーズで取り上げて欲しいモビルスーツは何ですか。(最多2つまで)
(MS名:)

Q13. あなたが本シリーズで取り上げて欲しいキャラクターは誰ですか。(最多2つまで)
(キャラクター名:)

Q14. あなたは以前弊社から刊行されていた、通刊「ガンダム ファクトファイル」をご存知でしたか?

1. 購入していた 2. 知っていたが購入していない 3. 聞いたことはある 4. 知らなかった

Q15. あなたはガンダムシリーズについての情報、知恵をどこから得ていますか?

1. テレビ番組(具体名:) 2. 書籍 3. 雑誌(具体名:) 4. 新聞(具体名:) 5. ウェブサイト(具体名:) 6. その他(具体名:)

Q16. あなたとガンダムのかかわりについて、あてはまるものをお選びください。

1. ファーストガンダム時代からのファンで、現在も情報収集している
2. ファーストガンダム時代はファンだったが、最近あまり接していない
3. 2002年に始まったガンダムシード以降に興味を持ちはじめた
4. その他(具体的に)

Q17. 現在も購入している、本誌以外のガンダム関連商品をお選びください。

1. ガンダムのアニメーションDVD
2. ガンダムのTVゲーム
3. ガンダムのプラモデル
4. ガンダムのフィギュア
5. ガンダムの書籍・雑誌
6. ガンダムのトレーディングカード
7. ガンダムのサウンドトラックや主題歌の音楽CD
8. その他(具体的に)

Q18. 以下のメディアとの1日あたりの平均的な接触時間についてお答えください。

1. テレビ: () 時間
2. 新聞: () 時間
3. 雑誌: () 時間
4. FMラジオ: () 時間
5. AMラジオ: () 時間
6. PCでのインターネット: () 時間
7. 携帯電話でのインターネット: () 時間

Q19. あなたが家庭で保有しているもの、もしくは利用可能なものを下記からすべてお選びください。

1. iPod、ウォークマンなどの携帯オーディオプレイヤー
2. iPhone
3. iPhone以外のスマートフォン(具体的に記入ください)
4. iPad
5. Kindleなどのブックリーダー(具体的に記入ください)
6. DVDブルーレイレコーダー

Q20. 本誌についてのご意見・ご感想があれば記入ください。
()

通刊 ガンダム パーフェクト・ファイル 増刊号 アンケート・ハガキ

※アンケートの回答をご記入ください※

あてはまるものに○をつけるか、()の中に自由にご記入ください。

Q1. 1 2 3 4 5 6 (購読中))

Q2. 1 2 Q3. 1 2 3)

Q4. (1) 1 2 (2) 1 2 3 4 5 (購読中))

Q5. 1 2 (タイトル))

Q6. (1) 1 2 3 4 5 6 7 8 (購読中))

(2) 1 2 3 4 5 6 7 8 (購読中))

Q7. 1 2 3 4)

Q8. 1 2 3 4 (購読中))

Q9. 1 (① ② ③) 2 (① ② ③) 3 (① ② ③)

4 (① ② ③) 5 (① ② ③) 6 (① ② ③)

Q10. 1 (① ② ③) 2 (① ② ③) 3 (① ② ③)

4 (① ② ③) 5 (① ② ③) 6 (① ② ③)

7 (① ② ③)

Q11. (購読中) (購読中))

Q12. (MS名))

Q13. (キャラクター名))

Q14. 1 2 3 4)

Q15. 1 (具体名) 2 3 (具体名)

4 (具体名) 5 (具体名) 6 (具体名)

Q16. 1 2 3 4 (購読中))

Q17. 1 2 3 4 5 6 7 8 (購読中))

Q18. 1 (時間) 2 (時間) 3 (時間) 4 (時間)

5 (時間) 6 (時間) 7 (時間)

Q19. 1 2 3 (具体名) 4 5 (具体名) 6

Q20. ()